臺灣日日新報（夕刊）　二月十七日

太田總督

けさ拓相と會見　進退問題に觸れず

長官、警務局長の無斷更迭で問答

【東京十七日發電通至急報】太田臺灣總督は十七日午前九時半官邸に秦拓相を訪ひ挨拶の後、總務長官、警務局長を總督に無斷で更迭せる理由を問ひ、拓相は政府の都合にて取急ぎ更迭の必要ありしため協議の暇なかりし旨を釋明した、會見は約四十分に亙つたが、拓相、總督何れよりも進退問題に觸れず總督は辭表は提出せず辭去した、然し政府側では一兩日中に太田總督より辭表を提出し來るものと見てゐる

會見後秦拓相語る

【東京十七日發電通至急報】秦拓相は太田總督と會見後左の如く語る

今日の會見では總督の辭職問題には何等觸れなかつた、總督は總務長官と警務局長を總督に相談なしに休職にしたことにつき不滿を持つてゐるやうであつたが「勅任官以上の進退は法規上政府で決定することが出來る、唯慣例上總督に相談するやうになつてゐるがその時間のなかつたことは諒とされたい」と政府の意向を傳へたら諒解したやうだつた

開戰以來初めての猛砲擊戰を展開

商務印書館西方の敵陣地から全線に砲擊し來る

【上海十七日發聯合】十七日午前二時五十五分より敵は商務印書館西方の陣地より迫擊砲で我全線に亙り猛擊を浴せ、又復彼我の間に大砲擊戰展開され、五時頃鎭靜に歸したが、敵は砲彈百餘箇に及ぶ砲擊をなし、殆んどその全部炸裂し、開戰以來初めての猛砲擊であつた

日本人密集地を砲擊

【上海十六日發電通】十六日午後十一時頃より猛烈なる砲擊を開始し、北四川路附近の陣地から發する敵の野砲彈、迫擊砲彈は盛んに邦人密集地帶に落下し、日本人倶樂部附近に炸裂するもの最も猛烈である、又日本人密集地方面よりの砲聲は十二日來最も激烈なる砲聲だつた

上海事變畫報

【上】支那側商務部隊の防衞陣の飛張日章旗を作り我部隊の現狀をよけながら我軍に射擊してゐたが遂に我軍に撃破された【下】閘北に迫る路上に備へた我陸軍野砲

閘北一帶に砲聲殷々

昨夜から今曉にかけて

【上海十七日發電通】閘北の戰線は昨夜から今朝まで野砲戰、迫擊砲戰に機關銃の交戰で砲聲殷々として轟き渡つた、午前一時より三時までは北停車場にて、三時より四時までは柳營路方面に砲擊があつたもので、我砲兵は之に應戰猛擊を加へた、砲聲は曉に至つて止み、只今小康狀態である（午前七時半）

我軍反擊沈默せしむ

【上海十六日發電通】陸軍との交代を目指して敵は午後九時五十分頃寶山路方面より砲擊を開始したるため石井大尉の指揮する野砲隊は熾烈なる反擊を加へ午後十一時四十分遂に沈默せしめた

行動開始の準備成り　一大總攻擊愈よ迫る

陸軍後續部隊全部到著

【上海十七日發聯合】陸軍後續部隊は全部到著、行動開始の準備成り、一大總攻擊も一兩日中に迫つたものの如く、○團司令部は異常な緊張を示してゐる、支那側は英米に泣きつき停戰運動をなしつつも盛んに增兵をなし、昨日も眞如、龍華方面から閘北一帶江灣方面に多數の軍隊を配置し今まで見なかつた騎兵も今朝から前線に出沒してゐる

植田○團長の指揮下に入る　閘北戰線の陸戰隊

【上海十六日發電通】閘北戰線における作戰上、陸戰隊は今後植田○團長の指揮下に入つた、陸○○隊は○○日より午後から閘北一帶より江灣に至る第一線に交代し海軍に於ける之が擔任の任務を…なつた

たつた一線殘つた　大北電信線切斷

上海、長崎間の直接通信連絡全く不能に陷る

【長崎十六日發電通】上海事件發生後、去る三日支那兵のため長崎上海間の商用電信線が切斷されて以來、上海長崎間を繫ぐ唯一本の有線電信として勤勞に伴ふ日支間の通信網務に當り

重要な通信連絡の任務を果してゐた大北電信は、十六日午後六時五十五分突如プツリと切斷され、之がため上海長崎間の直接通信連絡は全然不能となつた、原因に就ては同社及び同社電信取扱局長崎郵便局でも殿籠に附して語らず、突然の斷絕で理由不明だが海底線には故障はないらしいから不通の期間も長くはあるまいと語つて居るが

原因は恐らく…この重要時期にかける同社の切斷に依る…各方面に與ふる影響重大である

決死の覺悟で砲臺を守る

王旅長米記者に語る

【上海十六日發電通】米國人記者團は十六日支那側の戰線から吳淞砲臺に到り、同砲臺を守る王旅長と會見した、王はその際左の如く語つた

海陸空方から射たれるのでとても敵は…を覺悟してゐる、日本の砲擊には決死的に對抗する

尙記者團の話によれば敵の士氣は相當旺盛であると

支那側要人ら撤兵を肯せず

米公使との會談で

【上海十六日發電通】米國公使ジョンソン氏は十六日午後一時半吳鐵城市長、宋子文等と午餐を共にしたが、支那側は撤兵を肯ぜず、大衝突の上ならでは解決出來ぬと主張したもの如くである

高壓線切斷

千愛里附近暗黑

敵砲彈落下の損害

【上海十七日發電通】十七日午前三時半より四時半まで敵の砲彈北四川路北端に集中され、このため今までに判明した損害箇所は左の通りである

一、北四川路終點內山商店
一、北部小學校前附近
一、電車終點グリーンハウスバークガレーチ
一、狄思威路、哈爾濱路角自動車庫
一、千愛里入口玉突屋

尙この附近で高壓線切斷され附近一帶暗黑となり住民は恐怖の一夜を送つた

英、米領事の抗議に回答

村井總領事から

【上海十七日發聯合】日本軍の租界上陸並に租界を作戰の根據地とすると云ふ英米各國領事の抗議に對する村井總領事の回答は本日中に發せられる筈であるが、其の內容は我軍の租界上陸は一時的で租界の安全保障[illegible]…各國間の租界共同防衞の協定に抵觸するものにあらず、日本に一日も早く租界の安全秩序回復のため努力を盡す以外他意なき旨を說く說明したものである

海兵後方勤務

【上海十七日發電通】[illegible]

國庫債券發行

鐵道債券借替の爲　額面四千二百萬圓

【東京十六日發電通】政府は三月十五日償還期限の鐵道債券三千九百九十九萬九千五百圓の借替として五分利付國庫債券（五十九回）額面四千二百萬圓を發行するに決したがその要項は左の如くである

一、發行額　額面四千二百萬圓
一、發行價格　現金拂込九十五圓七十五錢代用拂込九十五圓二十五錢
一、償還期限　昭和十四年三月一日
一、利廻　元金拂込利回五分八厘五毛、現利五分七厘四毛、代用拂込利回五分九厘七毛、現利五分八厘四毛

ピストル取締嚴重となる

【東京十七日發本社特電】[illegible]は不穩事の頻發に鑑み、ピストルの取締を嚴重にするに決し、[illegible]護身用として所持する時は何[illegible]つてあたへなかつたのを、[illegible]は一般と通知して[illegible]となり、又死亡後[illegible]ることとなつた

無絃琴

ふ新聞辭令を貰つて案ずる…といふ者もある折柄、留守の井上孝哉さんは當地臺北で目下選擧戰に奔走中では知るや知らぬとの臆なく、既に相當打ち込んでゐる…縣へ出かけて…あるといふ、本社の東京支局からの通報によつても二十三日までは歸京しないとある▲因に十七日の秦拓相太田總督の會見で、やつと話か「ナゼ總務長官や警務局長を無斷で休職にした」——といふ程度の押し問答が交されてゐる現狀では井上さんは東京なんかに居ない方が餘つ程氣が利いてゐるだらう▲一般の人は伊澤さん退りが濟んで太田さんを口説いた消息もコレで…ゐるといふもの、が然し今頃になつて來たぞんな…るとは少々呆れたもの、コレが…選擧戰ならそれも…る…

[illegible]

火の鳥

中村星湖作　吉本雅生畫

【20】

見果てぬ夢（九）

「川崎青年のやうに、勇敢に大膽に振舞つても、ひとに迷惑を掛けない限り、誰が何と言はう？ああした要求は、若い人間として極めて自然な要求ではないか？既に妻を持つた以上、その妻がたとへ病氣の地にあらうとも、或ひは、その妻がたとへ病んで寢てゐても、夫としての勤めを果さなかつたら夫たる者にその妻に對する貞操を守らなければならないだらうか？妻で飽々自分にさういふ非をかけた。そして、夫としての貞操を分に守つて來た。だが、そんな貞操觀念などは、人間の自然の要求の前では、大した價値のある物ではなさそうだ。自分の場合は殊に孤寢生活があまりに永かつた……」

さういふ考へに、その後も、かれは惱んで迷つたが、再度はどうやら通りさうでも、かれの意識に、かれの遠くにあつて病んで何時死ぬかも知らないといふ妻に對する責任のなかに、今いつたやうな理想を抱かせるだけの…

それを實行するだけの勇氣を持たなかつた。

この夫人に逢つてゐると、秋山は時々自分の妻を思ひ出し、また、折枝を思ひ出した。容貌の點から言ふと、この夫人は他の二人の女にすこしも似てゐなかつた。氣質の點から言つても、共通な物はほとんど無かつた。なぜかといふに、かれの妻はずつと背が高かつたし、ずつと眼鼻立が大きかつたし、ずつと感情が强かつた。そして、その反對に、甥子はずつと小柄だつたし、ずつと顏が小さくて、ずつと快活であつたからである。

それだのに、かれがこの夫人を見ると、しばしば強く迫つた二人の女を思ひ出すのは、言はば、やや變態的になりかけてゐるかれの心理作用のためであつたであらう。或時には、かれは自分の妻の懷の話ひを嗅ぐと同じ氣持でこの夫人の髮の匂ひを嗅いだ。また、或時には、甥子の人形の目のやうな目を見ると同じ氣持でこの夫人の細い目に見入つた。

かれが何となく危險を感じて、その危險から逃れるやうに、急に小澤夫人に別れを告げて出たりするのに、そんな時の事だつた。

それから暫らくして、國もとの父親が電報爲替を送つてくれた。それは大した額ではなかつたが、持送りの旅費の不足分が屆いた。それで山を下りて行つてやつたよりはいくらか多かつた。やりやうでは、僅に一ケ月くらゐは滯在を延ばすことも出來さうだつた。……

よくなると、川崎が傾を示して行つた「一夜の遊び」を思ひ切つてやつてみたいやうな氣持にかれはなつた。そして、ある夜の如きは、かれはその目的を持つて、あの怪しい女たちの出沒する大通り木街をひとりでぶらぶらとうろついた事もあつた。だが、かれに遂に…

つくづく動揺してゐた。ちようとして何處にも飛びあがるやうな事があつた。川崎青年の「」と風呂浴びた話」を思ひ出す折もすくなくなかつた。

小澤の家へは、その後、しばらくの間かれは殆ど引切りなしに出かけた。小澤がゐない時には、夫人と話した。小澤がゐる時でも、執務などに忙しさうの時には、やはり夫人と話した。可なり長い間小澤夫人はやせぎすだが、背は可なり高かつた。聰明で、趣味な気品で、服裝の日本風の女だつた。子供があるのでなりふりには餘り構つてゐられないらしいが、もう二年あまりもこちらに…

その日その日

○…大きな戰が…
○…
○日本人よ…
○…
○…

人事

▲藤山雷太氏（日糖社長）十九日…
▲日野琴氏（東京大倉商事支配人）…

メンソレータム

世界の家庭藥

明朗に輝く二月のお肌に祝福あれ

特効　お手足のアレ止　ひゞ、赤ぎれ　外傷一切　やけど　頭痛　鼻かぜ　神經痛　痔疾等　化粧下　美肌藥

價　二十五錢　四十五錢　九十錢　二圓八十錢

十二ケ國理事會が 戰鬪行爲停止を警告

直に日本代表部に傳達

【ジュネーヴ十六日發電通】十二ケ國理事會は十六日午前十一時から開會、約二十分懇談したが、總會に先立ち、一應日支兩國に軍事行動中止を要求することに決した

【ジュネーヴ十六日發聯合】理事會十二ケ國代表は午前に引續き午後五時より會談を開き約三時間に亙り、その結果、午前の會談で任命された起草委員會の草案を基礎とし聯盟の下における義務に關し日本政府の注意を喚起し、戰鬪行爲停止を要請するアツピール(警告)を日本政府に通告するに決した、會談は午後六時半で散會、右警告は同夜日本代表部に傳達された、全文三ページ、前回理事會の警告と大差なく、主として聯盟國の領土的保全と現狀に基き右規約を強く指摘したものである

宣言の形式を執らん

今迄のものより最も強硬

【ジュネーヴ十六日發電通】理事會が決定した上海に於ける軍事行動中止要望は通牒とせず、宣言の形式を執る模樣で、我が代表部は日本の軍事行動が全然自衛行動たる事實に鑑み、大なる考慮の餘地なかるべしと云つてゐる

中止要望の理由

【ジュネーヴ十六日發電通】聯盟十二國會議は對日軍事行動中止要望の通牒文を決定し、之を日本のみに送達した、右は今迄のものより強硬なもので、先づ日本に聯盟規約第十條に於ける義務に就て注意を喚起し、聯盟は支那の狀態を非常の事情として受入れることは出來ないと警告し日本は世界的大國の一として世界の要望に應じなければならぬと述べ、殊にアメリカは既に戰爭行爲に依つて得た領土は承認されることは出來ないと通牒したことに確實を要求したもので、對日通牒は十七日に發表されるものと見られてゐる

戰鬪中止は不可能

日本代表部の意向

【ジュネーヴ十六日發電通】十二ケ國會議が軍事行動中止方を要求するに決定したのは上海調査委員會の第一次報告に動かされたこと明瞭で、その警告は上海に於ける情勢を緩和し、輕率なる聯盟總會召集の手段を避けんとするもので、同時に又日本に對し嚴肅的義務を負はしめんとするものと解されてゐる

【ジュネーヴ十六日發電通】十二ケ國會議の決定に對する日本代表部の意向は

一、我在留民に危險迫り居る現情のまま軍事行動を中止する事は不可能である

一、支那の態度が誠意十分で且つ聯盟が妥當なる解決手段を執るならば日本は交渉に應ず

聯盟代表部に對し 芳澤外相が訓電

十五條適用には絶對反對

【東京十七日發電通】國際聯盟理事會が支那側要求の聯盟規約第十五條適用を無理押しに決定すべき形勢あるに鑑み、芳澤外相は十六日午後三時左の訓電を發した

一、滿洲上海事件に第十五條を適用するは絶對反對である

一、支那側の要請を容れ理事總會召集を承諾する場合は第十五條の適用を決定するものなるに就き我代表は極力反對すること

一、若し理事會が臨時總會召集は手續上の問題なりとして多數可決せんとする場合には、我代表は總會召集及び總會と第十一條に依る理事會の關係に就き法理的疑義あることを闡明して賛否を保留す

一、萬一第十五條が適用さるるも日本政府は同條第二項に依る陳述書提出の要求に應ぜざるの決意を有することを闡明す

斯くて日本政府は萬一聯盟が臨時總會召集の要求を容れ理事會的に第十五條の適用を決定するに於ては脱退をも決定せざるべからずとして強硬態度を持すべしと見られてゐる

英米の外交行動に 參加を命ず

佛外務省が駐日大使に

【パリ十六日發聯合】佛外務省は本日駐日大使マルテル氏に對し上海の共同租界の地位保全の必要に關し日本政府の注意を喚起せんとする英米兩國の外交行動に參加するやう訓令を發した

滿蒙新國家建設 第一回會議

五巨頭打ち連れて 本庄司令官を訪問

【奉天十六日發電通】滿蒙新國家第一回會議は豫定を變更し十六日午後二時半商埠地の張景惠邸で開かれ、臧式毅、熙洽、馬占山、張景惠、趙欣伯の五巨頭は約一時間半に亘り國家建設の大綱方針に付き意見を交換し談笑裡に意義ある會合を終つた、五巨頭は打ち連れて關東軍司令部に本庄司令官を訪ひ米奉の援助及び日本軍の奮鬪に謝意を述べた

第二回會合 十七日も

【奉天十六日發電通】最高政務委員會會議は第二回會合を十七日午前十一時から開會するに決した

政戰もあと三日

各黨の本部 目覺ましい活動

久原氏の多忙ぶり

【東京十七日發本社特電】政戰も後三日に迫り、各黨本部は目覺ましい活動を開始してゐるが、政友會の選擧元締を承る久原氏は既に山口一區から無投票當選確實だから自分の選擧には

心配な いが、三百五十二人に及ぶ自黨の候補者を抱へて本部の總理人頭として采配が振り、いくらあつても足らない忙しさ、十六日本部にチヨツと顏を出した所を捕へ

「今度は選擧干渉が少ないといふ評判ですナ」「さうかネ、一切司直の手に任せるサ我々の知つた事ではない」[illegible]「ファン、忙しいですらネ」[illegible]

[illegible]達の想像以上だ」井上さんが死んだので選擧の結果は政友會に非常に

有利に なりはしませんか「そんなことは云へぬ、唯民政黨には氣の毒だ、士氣は却つて盛つたらうが、何しろ大番頭を失つたから」[illegible]

瀧口事件の判決

再び事實審理に決定

元臺南地方法院の瀧口檢察官其他に關する瀆職事件は十七日高等法院上告部より次の如く判決言渡があつた

主文 本件に付き事實審理をなす

理由 原判決に重大な事實の誤認あるものと認め主文の如く判決す

嚴重な警戒で 割合に平穩

福州から歸つた 高橋居留民會書記語る

【基隆電話】十七日午前十一時基隆入港の福建丸で福州居留民會書記高橋泉吉氏が私用のため來臺したが語る

邦人の避難騒ぎ當時は南台附近一帶に支那兵が續々トラックで運ばれて來てやがて上に不安の氣をそそつたが、今は却つてずつと少なくなつた、

保安隊 の巡警と警戒された政府の保安隊兵士で警戒されてをり、素質は土匪上りのものよりもずつと良いのでやや安心が出來る、三日前から邦人の合宿は解散されて各自の電話のある邦人宅に夜だけ集つてゐる、避難當時南台方で八十二名だつたが今は全部に二十七八名だけ集つてゐる、戒嚴令も夜七時からであつたのが、十時からに

變更さ れ從つて平穩である

身柄は 引渡さなかつた 數日前保安隊警察が私の店の自動車にただ乘りしたので、ひつ捕へ[illegible]

表面は平靜

憂慮された汕頭 福州、廈門、異狀なし

【馬公特電十七日發】[illegible]

福州の近情

支那紙の虚報で 民衆は鼻息が荒い

福州に於ける其の後の情勢は[illegible]

天然痘豫防の 檢疫を行ふ

十八日入港の 廣東丸から

【基隆電話】十八日基隆入港の廣東丸から[illegible]

上海事件費

三省責任支出の內譯

【東京十七日發電通】第一回緊急豫分に依る三千四百萬圓の上海事件費公債が既に交付されたので、政府は之に基いて三省分の責任支出を決定し裁可を仰いで十七日公布の答である內譯

一、外務省 百四十八萬餘圓

一、陸軍省 千六百三十餘萬圓

一、海軍省 千二百九十餘萬圓

來る十九日本紙附錄として 日支事件の新中心地たる

上海及附近地圖 發行

月極讀者へ無料贈呈

本地圖は三色刷、新聞一頁大、摸造紙保存用のものです

臺灣日日新報社

勞農軍の 滿洲侵入說

露都では否認

【モスクワ十六日發電通】ロシヤ軍が滿洲に入るとの說が東京方面に傳へられてゐるとの報道に對し、露國の權威なる方面では之を否定し、重大な日露衝突の危險はないと言つてゐる

北平に外交部 移設說

支那側では否認

【北平十七日發電通】南京政府は外交交渉の便宜上、外交部を北平に[illegible]

佛內閣が總辭職

不信任案可決のため

【パリ十六日發電通】ラヴアル內閣は不信任案可決された爲め十六日午後五時總辭職した

不信任の理由

【パリ十六日發電通】第三次ラヴアル內閣は十六日フランス上院で百五十七票對百三十四票で破れ總辭職に決した、不信任理由は

一、政府の選擧法改正法案反對

二、[illegible]借入案を含む政府の財政政策反對

三、ラヴアル首相の極右傾向

四、政府の國際政策殊に軍縮政策に對する不滿

等である

新竹酒煙草の 抽籤決定

【新竹電話】新竹州下に於ける酒煙草賣捌所の抽籤は十七日午前九時半から[illegible]

甲府聯隊の 一等兵轢死

【甲府十六日發本社特電】甲府四十九聯隊步兵一等兵田野幸平(二二)は十六日午前七時頃行方不明となつたが同八時二十分甲府驛の西方で軍服のまま轢死を遂げてゐた、原因不明

民謠舞踊界の 名流來臺

日本民謠の歌手、ビクター專屬の三島一聲、同羽衣歌子、コロンビア專屬歌手の丸山和歌子、東京藝妓界の人氣者春野芳子、[illegible]一行は十八日基隆入港の吉野丸で來臺する、一行の中[illegible]の二人は各一回來臺した事があるお馴染の人々であるが、來臺した十八日の夜臺北放送局からジャズソングを放送し翌十九日から二十二日まで四日間榮座で開かれる名流民謠舞踊の會に出演する答である

新興力士團の 地方興行

【東京十七日發電通】新興力士團は[illegible]を加へて二十六日から[illegible]興行し、更に三月十六日より大阪で五日間興行

鐵道ホテルで 舞踏會

民謠の歌手丸山和歌子、舞踊家[illegible]、春野芳子が十八日來臺するのでコロンビヤ觀迎會主催で鐵道ホテルで歡迎舞踏會を開催するさうである[illegible]

上海滿洲事件の 本社公開映畫

新公園も大稻埕も 觀衆殺到大盛況

上海事件及滿洲事變を中心とした本社の活動寫眞公開映畫は十六日午後六時半から新公園に同八時から大稻埕に催したが、兩夜の天候に恵まれて觀衆殺到し大盛況裡に十時終了したが、最も新しい上海の實戰寫眞は[illegible]

臺南放送局の 內部施設

豫期以上に進捗

【臺南電話】臺南放送局の[illegible]

臺灣神社 新年祭

[illegible]

建功神社の 新年祭

建功神社にては十七日午前八時より新年祭を執行[illegible]參拜者八十餘名であつた

善光寺如來記上演

[illegible]

兵器獻納演藝會

[illegible]

天氣概況(十七日)

[illegible]

▲天氣豫報(十八日)

第一區 [illegible]

第二區 [illegible]

第三區 [illegible]

臺北地方 [illegible]

商況 十七日

米況

正米市況(前場)

[illegible]

各地氣溫(十七日)

地名	最高	最低
恆春	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]
那覇	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]
臺北	[illegible]	[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

東京銀行貨株

[illegible]

廣告 加藤輝夫

清水大丸堂

福福丸七藥

淋病と小便檢查

りん病 ばいどく 請合藥

有田音松謹製

百圓進呈

帝國大學醫科大學病院 英米獨佛醫科大學病院

二セ藥 有田ドラッグ

一生安心なる 職を授く

仕事 博信社

便所くさみ止 イマン芳香油

月やく

馬島式サック 產兒制限

各種バリカンとカミソリ 東洋第一

不景氣でも運が向けば金儲けは出來る 高島の秘傳開運法 運の友

東京高等鐵道學校 給費生募集

產兒制限器具

毒の病

繪画

殘月譜（106）

志乃田廸司作　清水三重三畫

似たもの（二）

「判るよ、吉次！」

職人は、こうん、と煙管で火鉢の縁を叩いて云つた。

「わしもな、此の年配まで、それを、幾度思つたかも知れぬのぢや」

吉次は答へない。ただ、語が聞えるやうに首をつつしんで仕事をして居る。

職人の聲は、しんみりとして來た。

「武士も辛いものぢやのう」

嘆息だつた。

「いいえ、町人百姓に比較しますと、勿體ないと思ひます」

吉次は、半分、お世辭のやうな氣持で云つた。

吉次には傘問屋の女房か、町人の女房でありながら、金を濫す時の徹高さ、それを思ひ浮かべて、嫌な氣がした。

「でもな、今日のやうなことがあると、さぞかし武家の家に生れて來たことが悔しく思はれるだらうな」

「いいえ、そんなことはありませぬ」

「そ、その言葉だ」

職人は何かしら感慨深げに云つた。

「どうしても、お前は此のわしにでも遠慮がありすぎる」

「いいえ」

「生れつき、あり過ぎる」

父が、こちらを瞠つと眺めて居るらしいので、吉次の仕事の手は鈍つてしまつた。

「が、わしも不甲斐ない武士の、本當の端くれだつた」

「父上！」

「いや、本當だ。が、お世辭のないものが、教へられた道をその儘眞つ直ぐに來たものが、どうにもならない世の中だつた」

「父上！」

「いや、此の父は、ただ人並以上に傘の骨削りが巧だつたとでも云ふかのう、はつはははは」

「父上！」

吉次は、向き直つて云つた。

「父上、私は、今日の出來事を、すこしも残念には思つて居りませぬから——」

「いーや、判るや！」

はつきり斷定を與へるやうに云つて、職人は又、煙管をはたいた。

「あの、大根買ひと絹は腹で思つても心では反對だ。誰な、鈍のやうな表面をしながらも、中は、怒りが渦卷くお前だ。知つてる。我慢強い、頑强い、お前を、わしはよく知つてる！」

「父上！だけど！」

「いい、もういい、知つて居るんぢや、此の父には何もかも。けれどなあ、このままでは濟まされぬ、こんな有様では許さはせぬ」

「吉次！一寸來い」

「はい」

「もう仕事を片付けて來い！」

「でも、まだ早いのですから」

「いい、わしは、お前と茶でも飲んで話したくなつた」

「はい」

「吉次！お前がもしか」

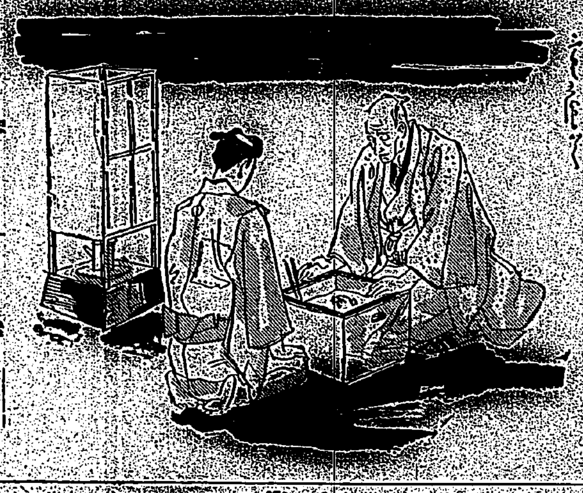
と、一寸躊躇の色を見せて。

「こんな浪人の家に生れたもので無かつたら、どうする？」

「と仰つしやいますと——」

立つたまま、妙な事を聞くものだな、と吉次は思つた。

「つまり、お前が、わしの本當の子でないとしたら——」



社交ダンスの渦を巡って……（五）

エピソードの（二）

H君とO君は東京からの知り合ひであつたので、お互ひに窮迫した臺北で二人は共同戰線を張る事にした。二人はパンを保證する何等かの方法を求めやうとしたが

赤手空拳

をかこつただけでどうともしやうがなかつた。だが社交ダンス大ばやりはどうともしやうのない二人にどうとかなりさうな曙光を認めさして與れた。昨年の春二人は城内の某所に小ぢんまりしたダンス・ホールを開設した

×　×

一體臺北の一部の青年達には不思議な傾向がある彼氏等はモダン・ボーイになりたい、せめてはモダン・ボーイの風采だけでも眞似たいとの慾望を持つてゐる。ダンスがはやれば無論彼氏等は人に遅れを取りはしない。ところがH君とO君は二人とも

東京仕込

みのモダン・ボーイだつたし、其の二人がダンス・ホールを開いたと云ふのでモダン・ボーイ見習ひ志望者達によつて早速會員が出來上つた。そして婦人會員には、彼氏等に近付きの多い女給連の新しどころが集つて來た

×　×

モダン・ボーイと新しい女給連を會員に持つて、二人のダンス・ホールは一時華やかな雰圍氣を醸成した。だが現代人にとつて儘ならぬは賽の目と鴨川の水とだけには限られてゐぬ。H君とO君の二人は僅か月餘にして

會費未納

會員の續出に依つて、カフエ遊びの軍資金はおろかアスのパンにさへも觸じい思ひをせねばならなくなつた。而も當時二人は×と云ふ蘭系モガを加へて三人で同居生活を營んでゐたのだから一層事が面倒である。その面倒が嵩じて燃ゆる情火に道成寺の大鐘をごまかした清姫の血をひく彼女氏は『我等の生活』を飾るために『悲しい窓の捨てどころ』の曲を踊りながらパートナーの與下長氏の内ポケットの懷入れをハンドバックの中に收めて天勝の奇術をあかしてしまつた

×　×

ダンス・ホール渾沌時代

には此のやうなトピックさへもあつた。けれども「悪貨は良貨を驅逐する」經濟原則はダンス・ホールには通用しないと見えて、インチキ・ホールは次第に影を潜めて、一時十數軒もの數をかぞへたダンス・ホールも成行きのフルヒにかかつて今では六軒のホールに限られてしまつた（つづく）

陽氣な食客

新興キネマ現代劇部特作映畫

原作脚色　入江一夫、監督木村荘十二　撮影花房敏

富山信吉……杉　狂兒
川田娘牧子……間　英子
社長川田……上代　勇吉
植木屋辰三……淺野　節
植木屋娘多美子……德川　良子
女房お貞……別府　花子
富山妹加代子……林　三美枝
支配人吉本……磯　光雄
父信藏……中村　正道
ダンサー……久木　順子

【梗概】富山家の息子信吉は[illegible]母校は卒業するし、もうそろ〳〵お嫁の心配をしてやらなければと親父さんの計らひで綺麗なお嬢さん牧子さんを見合せます。所が信吉には好きな女ダンサー英子がゐます。でこんな場合大ていの如何なるとお思ひです[illegible]なりませんが、妹も默つてくれません。親父は「いかん誰が何と云つても」そこへ「あッしなんかの出る幕ぢやー」と出入の植木屋辰三が甥つて取做してくれますがいつかな親父さんは聞きません「そんな不要ない息子ならあッしが引受けまさあ」といふわけで植木屋の厄介になるのでした

×

ところで辰三の娘多美子はしとやかでそしてタイピスト、陽氣にほんやりと子供を相手にベースボールで遊んでゐても始まらないし、それに騙されたと知つてからはまるで宇宙返す様に[illegible]ダンサー英子の[illegible]そぶり、それにしても多美子さんは——信吉だつて首を振つて考へても見るといふものです、所で多美子さんの[illegible]でその勤めに出ることになつた會社といふのは何とした事か牧子さんのお父さんがそこの社長なのです、牧子の手前、信吉は會社の支配人だと言ひます、ほんとの支配人はタイピストの多美子さんをひそかに狙つてゐるのです

×

[illegible]一時の怒りで[illegible]たものの不肖の子なればこそ一人氣にかかるそこが人情親心、信吉は事情を知つて息子の身の上を、川田社長に耻わけて依頼するのでした、でもいまは[illegible]といふものの[illegible]なるすがたをしほらしい多美子に依つて感じさせられつつあつた信吉は——さてどんな結果がそこに招來させられたでありませうか（終り）（寫眞はその一場面）

東活新入社の「御幸冴子」

モダンなお轉婆さん

春の映畫戰をひかへて寶塚少女歌劇から多數の花形を迎へるとともに[illegible]の元氣をはかつてゐる東活へ又々寶塚の紹介で御幸冴子が新入社した。彼女は名古屋に生れ縣立大山高女出身の才媛にしてピアノ、聲樂に長け、昨夏から寶塚に入つたが、その近代的明朗なる容姿はむしろ映畫向きだといふので今回寶塚から姉妹會社である東活へ轉じて來たものである

×　×

彼女は云ふ

「映畫は全然素人ですが、學校時代からとても好きでした。どんな役がやりたいかと問はれたらヴァンプも好きですが、差當りモダンなお轉婆さんを演じて見たいと思つてゐます」

尚彼女は「[illegible]」に出演するそうで東活では目下その脚本を選定中だが恐らく本月中旬にはカメラの前に初お目見得する筈である（寫眞は御幸冴子）

新刊紹介

△臺灣展望（交通特輯號）本號を臺灣特輯號とし政友内閣と臺灣の事業界、新聞街展望記、臺灣實業界を牛耳る民動の人々、財界の現狀と將來、人物月旦評、[illegible]其の他の記事を揭げ特別讀物に上海夜話、金の秘密[illegible]あり（一部金三十錢東京本郷區西片町同社）

名家敗退將棋（其四）

（志澤氏一回勝二人目）

右香落△六段　小泉兼吉
▲四段　志澤春吉

△七六飛▲九八角△七七桂▲八九角成△六六飛▲四四銀△七二角▲五五銀△八六飛▲同飛△同歩▲六六歩△同銀▲同銀△六八金

▲志澤四段曰く　九八角は六四飛と歩を取れば七四歩と突かれ五五角の打が出來て面白くない深く考へたが決戦する一手の様です

▲小泉六段曰く　六六飛の頃となれば前に六四歩と突いた位が利いてゐるのでし、角打が嚴しく心算です

[illegible]

臺日案内

書籍　藥種商　にんにくエキス　醫院　整形　齒科清水醫院　寫眞　醫療用Ｘ光線フイルム　パテー全島代理店　岡田コロタイプ印刷所　下宿屋　肥後屋　自轉車　自轉車は竹内へ　治療所　臺北精常院　樂器　山葉オルガン　旅館　親切一丸旅館　紙文房具　洋畫材料は小塚支店　染物洗張　萬染物洗はり　運送業　引越荷物運送　貨物自動車　高等理髮　七田理髮館　ラヂオ器械　雜件　玄米精乳と牛乳　高砂[illegible]商會　姓名學教授　建具と指物　榮發商店　中島籐製品　麻雀特價拾圓　十錢均一の春日家

本邦唯一の精良品
男女防毒用ゴム
サック

ハカリ印のヘブリン丸

一筆啓上　火の用心　かぜ引くまいぞ　ねつさませ

かぜの藥と名が付けば、何でもよいと思ふのは大きな間違です。胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を緩め、副作用なく、穏やかにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります

二十錢（三日分）より、各藥店にあり

大阪北濱　參天堂株式會社

四十の悩み　は性の悩み　科學的に復活せられよ　トリカピン

濕布に優る　エキホス

感冒・肺炎　神經痛・ロイマチス　齒痛・肩凝・腰痛

等に卓効あり、從來の濕布に比し簡便にして、一回の塗布はよく一日有効なり。

エキホスの塗布は鎮痛・消炎の合理的理學療法として現代醫界に最も推奨せられつゝあり。

定價　[illegible]

發賣元　武田長兵衛商店　塩野義商店

製造元　二色合名會社

タバコのみの
齒磨スモカ

喫煙人としての凝り性は脂に凝り齒に凝り……齒磨に凝るに至て有終の美

登山用品　登山服、登山パンツ、登山袋、登山靴下　登山帽、登山ナイフ、登山用炊事用具　登山用テント、登山靴　臺灣日日新報社運動具部

大阪市東區北久寶寺町　壽屋スモカ部

漢文臺灣日日新報

芳澤外相訓電我代表部
反對十五條適用
萬一決定不妨脫退

十七日東京電。國際聯盟理事會。因中國要求適用聯盟規約第十五條。勢且無理決定。芳澤外相。十六日午後三時。發訓電如左。

一、滿洲上海事件。對十五條適用。絕對反對。

一、苟容中國側要請。理事允召總會。決定第十五條適用。我代表極力反對。

一、理事會召集臨時總會。爲手續上問題。多數可決之際。我代表宜就總會召集及總會。及照第十一條理事會關係。闡明法理的疑義。保留贊否。

一、萬一第十五條適用。日本政府。不應該條第三項。陳述書提出之要求。闡明決意。萬一聯盟怙采決定第十五條適用。日本政府。不得以不強硬主張。脫退聯盟。亦所不辭。

十二國理事會決定要望
日華軍事行動中止

十六日壽府電。十二國理事會。十六日午前十一時開會。零時三十一分散會。決定總會前。一應要望日華兩國軍事行動中止云。

罷戰要望理由
避總會召集煩雜
使本邦負精神的義務

十六日壽府電。十二國會議。決定要望軍事行動中止。爲上海調查委員第二次報告所動已明。其宗旨在寬和上海情勢。以避召集聯盟總會之煩雜。同時欲使日本負擔精神的義務云。

罷戰要望宣言形式
我代表部不甚考慮

十六日壽府電。理事會。決定要望上海軍事行動中止。不用通牒。而用宣言形式。我代表部以本邦軍事行動。常爲受動的自衞行動。無甚考慮餘地云。

十二國會議決定
我代表部意向

十六日壽府電。十二國會議決定。日本代表意向如左

一、我僑民。方爲危險所迫。現狀如此。軍事行動。中止不得。

一、中國態度。如變爲可滿足。且聯盟妥爲解決。日本自應交涉。

上海長崎惟一有線電信
十六日晚斷線
原因未明不久可通

十六日長崎電。上海事件發生後。去三日爲中國兵切斷長崎上海間帝國電信線以來。上海長崎間。有線大北電信。十六日午後六時五十五分。突然切斷。上海長崎間在接通信連絡。全然不能。原因如何。該社及該社電信爲理局長崎郵便局。嚴秘不語。只言突然斷線。理由不明。假海底線有故障。不通期間。或不至長。當此重要時期。該線切斷。兩地連絡杜絕。其於各方面。影響重大云。

閘北陸戰隊
歸植田〇團長指揮

十六上海日電。閘北戰線作戰上陸戰隊。今後歸植田〇團長指揮下。又〇〇航空〇隊偵察長。擬自〇〇日偵察飛行云。

上海事件費批准
決定三省責任支出
三千四百萬圓

十七日東京電。昭第二回緊急處分。三千四百萬圓上海事件費公債。御批交附。政府因此決定三省分責任支出。奏請御批。十七日。合應公布。內譯如左。

一、外務省 百四十八餘萬圓。

一、陸軍省 千六百三十餘萬圓。

一、海軍省 千六百九餘萬圓。

外交部北平移轉說
同時鐵道交通均移
華人則以爲然

十七日北平電。洛陽政府。外交交涉便宜上。有遷外交部於北平之意。此說盛傳。華人否定。洛陽政府。如或長存。則此說當行。而鐵道。交通兩部。亦應同時移之云。

陸兵就第一線
海兵改爲後方勤務

十六日上海電。〇〇團。十六日午後。就閘北一帶至江灣第一線。海兵改爲後方勤務云。

美國公使會吳宋諸人
中國似不肯撤兵

十六日上海電。美國公使。十六日午後一時半。與吳鐵城市長。宋子文等共午餐。中國似不肯撤兵。而主張非大衝突。解決不得云。

第一回會議在張景惠公館
討論滿蒙新國家建設
五巨頭尋訪本庄司令官

十六日奉天電。滿蒙新國家建設第一回會議。更豫定十六日午後二時半。閘於商埠地張景惠公館。臧式毅。熙洽。馬占山。張景惠。五巨頭。十六日午後一時半入。討論國家建設大綱方針。該會散後。五巨頭。偕同訪問本庄司令官。致謝日本軍奮闘云。

特別高等警察網
擴充經費十萬圓
要求爲追加豫算

友部警務局長履新後。頗致力于所成案之。總督府特別高等警察網擴充案。經費約十萬圓。增員五十名。人員部以下。增員五十名。向來特高機關。豫算十三萬圓。事務官一名。警視五名。警部五名。以下三十一名。以人數定。擴充倍數。者希本于政府方針。在內地朝鮮。關東州。一齊已擴大。故此追加豫算。當然通過。由是于上海。福州。廣東。廈門等。駐在府特務。各加增一名。蓋到要特高警察活動之赤化。及民族運動。較之特高警察。新設當初。臺灣共產黨反動運動之檢束。殆有幾倍增加。而運動意識。亦異常濃厚鮮明。以是特高警察網之擴充。乃緊要施設之懸案。以外思想檢察官。要增員三名云。

昨夜中國軍砲擊
砲落日僑密集地
日本人俱樂部附近炸裂

十六日上海電。十六日午後十一時頃。猛烈砲擊。北停車場附近陣地。所發敵野砲彈。迫擊砲彈。盛落於邦人密集地帶。日本人俱樂部附近炸裂。最爲激烈。又日本人墓地方面砲擊。十二日來。亦最激烈云。

敵軍一部退競馬場
金澤健兒志在擊滅

十六日吳淞電。敵軍一部隊。十六日朝來。退於江灣競馬場方面。我飛行機〇機。午後一時來。出動炸擊江灣敵軍。爲獨開淡第六師一旅。約千六百名。有重機關銃六門。輕機關銃四十挺。曲射砲四門。不甚堅勢。林〇隊金澤健兒。則期一擧擊滅云。

政務官爲選擧不在
豫算概算未提出

十六日東京電。七年度豫算概算。十五日雖提出截止日。尚無一省提出。大藏省十六日督促各省。如此遲延。是爲總選擧。各省政務官。出乎地方。省議開不得。究非選擧後。不能提出云。

慰問出征傷病兵
詔侍從武官渡滿

十六日東京電。九重爲慰問奉天。撫順。鄭家屯。過國子各地衞戍病院。收容中諸新派遣軍傷病兵六百名。特詔侍從武官陸軍步兵大佐。當旨及恩賜品。御敕入附陸軍。訂來二十六日赴滿云。

蔣汪計畫對美借款
來京美使否認事實

十六日上海電。蔣介石。汪兆銘。爲籌軍資。計畫借美國八千萬弗。美國公使南京當在中。方由蔣文等提議。宋子文。現在上海折衝。此說中國有力者頗傳美國公使。則否認之。而有美國銀行。此際對華借款。殆無應承之意云。

江灣我陸戰隊東進
聯絡引翔路友軍

十六日上海電。我〇〇一部隊。午前十一時半。自江灣路方面陸戰隊第一線東進。配置我最左翼。直與其自引翔鄉方面出軍行路之友軍。於是自江灣路至競馬場附近我第一線。依陸軍以張鶴翼陣形云。

軍司令官
視察臺南

阿部軍司令官。豫定十九日巡視臺南。其後因都合。變更十八日下午三時二十分抵臺南驛。中止隨時檢閱南部隊。臺南方面獨乃視察。下午三時半。在偕行社。受衞戍地內各長官及各將校同伴。訪臺南州知事。下午四時於臺南公會堂開茶話會。招待州下重要官民。翌十九日上午八時。巡視臺南隊。次視察市內及安平方面。及衞成病院。該隊兵分高雄。又十八日夜。在臺南閣重要官民主催。招待軍司令官。開晚餐會云。

募臺灣軍々歌

軍司令部。欲照左記規程。募集左記臺灣軍々歌。

一、軍歌作製上注意

一、爲臺灣軍獨特之軍歌。常時足爲軍隊高唱者。

一、以本島地方及衞戍戰史爲發端。使臺灣特殊事情明顯。

一、資士氣振興。

一、入對華關係之一部。以不過長(六番六節以內爲程度)。

一、應募不制限資格。三月十日截取。寄臺灣軍司令部。託斯道權威者審查。入選賞金一等五十圓一人。二等二十圓一人。三等十圓二人。

臺中市工藝募生

臺中市工藝傳習所。來四月入所傳習生。此募集若干名。志望者。願書提出期。限至來二十五日云。

臺中市定期種痘

臺中市。昭和七年。定期種痘。施行期日及場所。經指定如下。二月二十日。第一小兒童。於同校。男子公。師範附屬兩校兒童。於公學校。二十一日。女子公。及第一小。兩校兒童。於各該校。二十二日。樹子腳公學校兒童。於該校。樹子腳公學校兒童。及樹子腳派出所管內兒童。於同校。二十三日。初音町錦町。二十四日。所管內兒童。於同校。其他。二十五日。旭町。大正町。橘町。各派出所管內兒童。其於合宜施行。而檢診日。則於種痘後第七日。要務者須依前年所用。及至今年不接種者云。

總督府行政整理
豫定年度內告結
文教局分亦著手

總督府行政整理。豫定本年度內告結。而對文教局。至于文教關係學校。其他府直轄學校。職員整理。目前對整理。手對州立中等學校。預約入學費五分。大學以下減三分。文教局。以致於許可。至于高等學校。對整理。爲與內地間一步調。以法院書記。豫定減員八名。整理未定者。因總督更迭後。或更重行入選。

最高政務
第二回會合

十六日奉天電。最高政務委員會合議。第二回會合。十七日午前十一時開云。

太田總督訪問拓相
詢長官局長更迭理由
双方不言及進退問題

十七日東京至急報。太田臺灣總督。十七日午前九時。訪秦拓相。於其官邸。敘禮後問以總務長官等諸局長。不謀于總督而更迭之理由。拓相謂因政府有至急更迭必要。無協議之暇也。會見約四十分。拓相總督皆不語。及進退問題。總督不提出辭表。而辭去。然政府三月一兩日中。太田總督。必提出辭表也。

金禁輸時價獎騰
爲日銀購買太賤
幸寬和至某程度

客臘斷行金輸出禁止。復決行兌換停止。自是金價騰貴。各產金業者。對日銀納入。亦爲停止。政府日下考究中。不久將見賞施。若不然。產金業者。當以時價分布于民間。其他方面。臺灣日銀不須納入。爲一原因。大體政府案。全國產金額。按四千萬貫。其中二千萬貫。由日銀買入。其餘二千萬貫。分布于民間方面。依此政府從來一匁五圓者。將爲五圓十五錢。然時價已唱五圓五十錢。而產金業者。對該案果出如何態度。殊爲問題。一面本島金瓜石礦山產金狀態如何。同礦山生產數量。一箇月約七貫。以原石納入佐賀之關久原礦山。合營礦約二十貫。一箇二十七貫。一箇年三百二十四貫。而同社以產金三百貫爲目標。假令一匁爲五圓。則一箇年金額。約百五十萬圓。該時價更由對爲替關係觀之。對美滙兌爲三十五弗。則一匁爲六圓二十錢。若由美國買金。現送于日本。則須七圓以上。故由爲替關係觀之。昂騰約二成強。然若產金獎勵法。則現狀當如從來。一匁爲五圓而金瓜石產金。亦以納入日銀爲不利。故近日金瓜石。亦停止納入。而消化于他方面。對此等不合理事情。政府一邊亦有相當共認。故有獎勵方法。早晚有適當之策。若一般產金業者。亦只現狀。無可寬宥地。明有缓和至某程度云。

東石郡下
聯合青團
第一回結團式

東石郡下男子青年十七團。女子青年一團。計十八團。各團選十名出席。計百八十三名。於去十三日午前十時。假朴子公學校講堂。舉郡下聯合青年團第一回結團式。定刻一到。團員一同著席敬禮。先由森安庶務課長。述開式辭。畢合團長奉讀令旨。次森安庶務課長。報告經過。又大齋藤團長。述式辭。來賓永野氏外數名。先後起述祝辭。林庄氏。爲團員代表。述答辭畢。一同合唱帝國青年歌。最後由森安庶務課長。述閉式之辭。一同敬禮閉式。休憩午餐至午後一時。舉開團員談話及講演會。先由森安氏致禮。乃由各團選擧一名出演。計談話人員十八名。又是日嘉義農林學校長。

好賭婦人累夫被刺
陷于瀕死重傷
凶手亦賭鬼以敗賭掃興

去十五日午後三時半頃。高雄市鹽埕町。因利紙商店前。突然人叢沸騰。即之乃高雄市鹽埕町人許擬事。年二十七。手執約七寸長利刀。刺中北野町陳滿蘸頭部。長三寸餘。深達骨膜。拉外數處鮮血淋漓。陷于瀕死重態。幸得同紙商店主。鄭成氏。見義勇爲。拼命將刀奪去。使被害者。急赴渡邊病院。施應急手當。查其原因。陳長娘氏某。是住鹽埕町三丁目十五。許氏當陸上。與加害者及外二女。賭博中。被陳賜兒。陳慎責其妻。而加害者。時因敗賭掃興。遂起衝突。繼而用武。加害者。遂向隣近取刀。由後追來。乘其不備。刺之云云。該事件發生當時。高雄署接急報。有湯原司法主任。杉田部補。大谷巡查長。及其他出越刑事。就附近一茶館。無慮十餘名。急赴現場。押收凶器。拉將賭博者。帶往署內取調中。

臺北市起債
不日認可

臺北市公會堂建設費六十五萬圓。其中二十萬圓。決依起債。因是市役所。經由臺北州。向總督府。申請認可中。審議進步。既經去內務局地方課之手。故此一兩日中。諒得接到認可指令云。

新設問題
三分子酒工場
遲早能實現

三分子酒工場新設問題。日前臺北州專賣支局三分子同志會。向菱村市尹陳情。請北出局長。市尹立照會。專賣局長。去十五日朝。已請臺北局長。而能答覆。略謂當局對于新設中止。未決定。顧以前方針。順次著手建設。第三分子新工場。未成時。鹽埕之酒工場。依然存在。且昨年十一月。怪計及。確保計理關係。府土木課及會計課長。會合交涉將三分子新設工場。確定敷地。分設其一部。當局曉指。世人或因是而生誤會。亦未可知云云。

後壁庄深耕
競技優勝者

既報臺南州新營郡後壁庄。主催深耕犁競技會。去十五日午前九時起。在同庄役場東北四甲地舉施。首由石川庄長。宣布開會。野津郡守。各委員長。對競技上注意。出演者三十名。分爲四回。成績秀逸者。結果石川庄長。對左記成績優良入賞。賞品。授與賞品。訓話。次競技者總代何睦家氏答辭。下午二時閉會。一等技元建(明耕烏樹林)二等陳鴻(上茄苳)二等同陸家(明耕烏樹林農場)三等陳淵色(白沙屯)四等殷順(青寮)四等陳水生(安溪寮)四等黃跳(長短樹)

虎尾過溪仔失火
一戶二棟全燒

虎尾郡虎尾庄過溪仔八六一番地。蔡傳方住家。去十五日午前一時失火。一戶二棟全燒。二時撲滅。被害約四百圓。目下原因取調中云。

北區煤煙防止會
招集諸委員討論
十六日議起草會則

臺北市大稻埕有志。爲排除煤煙弊害。北區管內官民一同所組織之北區煤煙防止會。爲決定實行方針。擬起草會則案。去十六日午後二時半。假太平町四丁目稻江信組樓上。招集岩田署長所指名之會則起草委員。郭廷俊。許智貴。蔡天註。張園。在開燦。陳振能。佐藤研三諸氏。經種々討論結果。立案左記會則。

一、名稱 本會稱爲北區煤煙防止會。

一、位置 本會事務所。置于北町委員事務所。

一、組織及區域 本會以居住北々署管內之家長組織之。警察除出外之大宮町兩派出所管內。

一、目的 本會爲生石炭所生煤煙。絕對防止。

一、會員義務 本會々員有燃料不使用生石炭之義務。但本會認爲不得已者。不在此限。

一、役員 本會々長一名。委員十名。顧問若干名。本會役員。由北警察署長指名。

一、會議 會議分作總會及委員會。而總會及委員會。會長隨時召集。

一、制裁 本會員而反本會目的。燃料使用生石炭者。照左記方法處分。甲、忠告。乙、警告。丙、團體的排斥。丁、警察署說諭。

林田小學校
被竊銃器
一發見二隻番人

臺東廳新開園人爲墙雲及莊土其兩名。去月三日。竊取花蓮港林田小學校事務所銃器二挺。後被鳳林支廳捕住嚴究。判明一挺隱匿于秀姑巒溪中洲中島。一挺售于玉里支廳番人。得金百二十七圓云。

花蓮臨港線
行試運轉

花蓮港築港臨港線道路線現著々進步。米崙河跨橋工事已完。軌道敷設等。

臺南港興某。素性本風流。十四日携妓。去登松金樓。適逢某行員。換有宿仇。一言不合。便爾奮拳頭。碎服賃破碎。領帶亦撕流。一時環觀衆。代爲當人羞。

(不不自由) 郭東水氏。迷開發社長。漲渋龍日非。圃地發興樣。努力興殖產。又以不賛拋。(好及早爲之)沙祝苿巾。再續耘。女義可憐。國至派所受訓戒。立將巴崇賞頗邊。歸來自炊又自食。奉勸過改而善途。(竊木晚也)彰化郡下某密醫。娶妾不將青眼施。迫逐回去不扶養。至被訴訟國面皮。(自取苦吃)

臺南

福德管理

市元頂。下南河及五西街福德祠神明會。有基本財產家屋數間。昨年爲管理人處理不當事。致前記街衆及諸紳戶。一時憤慨。欲與較閱。遂番有隣境谷朝美氏。出爲斡旋。居中善旋。前管理人林落川氏。亦已諒解退隱。以是該會改選管理人。及諸旗。改選管理人。及諸三條。俱各贊成。而管理。又生新。結局新頒德規則二十嗲。下南河郭臣魁。孫西街吳國昭三氏當選云。

郭家逃走

臺南市港町一丁目郭某家去十四日午前中。忽傳虐待婢女名冬花。以利及刺傷花之頸部。創痕甚劇。至於垂危。事被該管警官探知欲拘郭訊問。郭大驚同時盡率家人。及傷婢一同逃去云。

捕假刑事

嘉義郡竹崎庄興庄人。吳博常習者鍾壯。年四十八。本月一日午後五時頃到同庄沙坑于盧芬外數名。詐稱刑事。恐喝金錢未遂。被發覺。逃走中。至去十四日。始在自家。被同郡竹崎警課花川。李南刑事捕住。拘入司法室。留置究查中云。

瀧口事件
延期審理

十四日完了。延日開庭審理。臺北地方法院刑事部。第二回公判。木村十二部之高等法院上告。決定延期云。

變態性痲患者
再被捕去
南署第二處置

變態性痲患者張火。十二月二十六日十八日早。被逃出署外。一般婦女。恐被擾亂行不安。再於老松町派出所附近。受同所警察捕住。送南署留置處置云。

澎湖
水產評議

澎湖水產會。十五日開水產總會。去十二日午前九時。開于澎湖公會堂。就於民公會內。木間總長就席。各議員及田中課長。二川村洛閣係者。俱臨場。就昭和七年度經費收支豫算案。收入辦法。賦課。別無遺漏。而於石滬之賦課。以近來魚利之收入甚稀薄。及魚網兩項。照前所定之賦率。稍加修正。稍見公平。而徵收及稍加修正。決至午後散會。

健康調查

自臺灣島內天然痘發生後。警課以衞生關係。十分緊張。協同警察本部長。督同各管內巡查。到各村落細訪。籲調査。幸當未發生天痘。而民衆頗能自衞。可爲欣慰。

魚類沈寂

澎湖四面環海。本魚蝦業集之區。古有魚村水作田家語。不圖今日。竟反比例。海田收入自元冬春過冬爲甚。故該戶有冬節前計無物配。各家日食下飯料。轉用由內地運來。如鹹鯧鹹速及四配補等。日以爲常云。

運動成績

四配市公學校。運動會各公學校聯合。野球成績。爲各界所贊成稱道。合長許波。及爲公學校頭取人林友氏。尤爲熱心。寄贈優勝旗及獎品。當日等級計分。四等。東南北。拉鄭外共四團。拉十條也。

會事

▲新竹州產業講習會發會式。去十五日上午十時起。於新竹州產業課長。內務部長。是日李勘業課長。敘式辭。後。木原內務部長。代理諸股知事。對會員四十五名訓示。爲田講師。講注意事項。督府高澤講師。祝辭。式終。

▲嘉義郡各庄產業技手。去十七日午前九時起。在同郡役所會議室。開磋商會。事項爲昭和七年度庄農業組合豫算編成。及小作貫行事項等云。

▲新營郡番社庄主催深耕犁豫選競技會。訂本十八日午前九時起。開於番社部落附近田地。

人事

▲臺南州坂口警務部長。去十五日午後二時餘到嘉義。以嘉義署手貝署長嚮導。往視察署管內車店。山子頂。北社尾。視疾防遏作業所。一泊。翌十六日。視察嘉義郡下新巷。溪口。民雄。中埔。各視疾防遏作業所。

臺灣日日新報

三月號

若い女性へ（卷頭言）

音樂志望の方々に……永井郁子

キスの木魂……沖野岩三郎

楊柳青めども（小說）……山崎[illegible]

愛の面影（小說）……佐佐木俊郎

機を携へて（小說）……吉行エイスケ

朗かな失戀（戯曲）……北村喜八

忘れもの（小說）……藤浦洸

選手（長篇）……群司次郎正

紅い舞踏靴（長篇）……淺原六朗

ロハトボッボ呪はれてあれ……松井翠聲

京調・サルタンバンク……岡倉

新人コント集

佐原貴臣著

マーシャルに據る 經濟學講義

梅島昇著

劇界へ

三宅やす子夫人 二名著

令孃學　定價八十錢　送料八錢

沖の太陽　定價一圓二十錢　送料十二錢

子供等の唄……村山知義

彼等の不幸……北村壽夫

天の大役……黒田義三郎

赤い頭巾・皮のジャケット……鳥公靖

彼の目と彼女の目……鈴木善太郎

三月號

小說

吹雪の前……下村千秋

「ブーさん」の祭壇……尾崎士郎

失業貨車……小林多喜二

蝸牛の家のロマンス……龍膽寺雄

就職はどれだけ

新就職法的經過……谷中浩

エクラン職場狂想曲

本當の就職……眞木みさ子

拐帶犯人……永島一

彼女の食卓　￥.80

發行所　寶文館

實業之日本　二月十五日號

上海事件の重大化と對支經濟 當面の影響如何？

▲對支經濟は樂觀すべきか？

▲經濟絕交をされた場合！

▲一時的打擊は大きい！

▲日支經濟絕交したら

○滿洲新國家に躍る人々

○政民兩黨選擧內幕ばなし

○各黨政策早わかり

就職戰線偵察記

就職關西特報

就職体驗記

◇期待さるゝ人……增田義一

◇無名の偉人……新渡戶稻造

◇私の幸福とする所……津田信吾

滿洲の金儲け口をのぞく

必ず儲かるこれからの新商賣三種

◇高血壓を減食で治した體驗

◇神經衰弱・精力減退の漢方療法

◇肺炎の家庭に於ける新療法

西式斷食療法……西勝造

價三十錢　實業之日本社

校長 中川正左

生徒募集 昭和鐵道學校

注射に優る

內服新藥スペクトン

効果百％

大阪商船

近海郵船

天下一

登錄商標 清水式精米機

改良の排出口 混砂退治

特許最新型の特長

一、能率倍加

一、搗減半減

一、胚芽好適

一、發熱皆無

清水商會

工事請負入札

工事名　埋立工事

瑠公水利組合

水力發電所施設請負

タービン及ペルトン水車製造

三住工商社

星名刺

早稻田大學 學生募集

第一高等學院

第二高等學院

專門部

高等師範部

專門學校

明治大學女子部

武藏高等工科學校

京都 立命館大學 學生募集

大學（本科・豫科）

專門學部

東京女子藥學專門學校 生徒募集

腸疾治療及豫防劑

ラクトスターゼ

腐敗醱酵に因する腸カタル其他の腸疾一般に特に乳兒の綠便、消化不良、下痢諸症に最も良效あるを知らる……

2000氏に上る多數醫家の實驗批判を有す。味微甘、無害性にして應用安全。

三共株式會社

與黨だ！ 野黨だ！ 中立だ！ が…齒磨は斷然！仁丹

メヌマポマード

衆望十年

適度の粘りで

麗妙の香りで

清楚な感觸で

さすがに大衆の眼鏡にかなつた

純植物性のメヌマポマードです

新人の整髮に麗人の結髮にこれ以上の適品は斷じてありません

メヌマポマードは頭髮に自然の潤ひと榮養を與へフケや拔毛を防ぎ發毛を助けます特に洗髮の場合石鹼に混ぜて身心を爽快にする獨自性があります

東京　井田京榮堂　大阪

支那の實體を認識せよ
上海事件の眞因も内爭が基

一

我が陸戰部隊の上海到着によつて上海を中心とし日支両國間の問題は益々尖鋭そのものになつて來た。而して一步を過ると支那としても取返しのつかぬ事となり、日本も列國も國際紛爭に引摺られねばならぬ羽目に陥らねばならぬかも知れない。現在斯くまで危機を孕んでゐる支那でありながら、今となつては國民政府も軍閥も自分の力で如何ともする事ができぬ立場に立ち到つてゐる。而して其の原因は殆ど悉く内部關係であつて、軍閥間の反目、南派と廣東派との拮抗、或は大鉄路による軍費不足、地方武將達の分解作用等々、自らの手で如何ともし難い程度の内紛事態を暴露して來てゐる。

二

有るが儘の支那を知るには、是等國内の内政、内部等の諸事情を初めとして、常に軍閥や要人の間に流れてゐる暗流を知らねばならぬ。この關係や事情を正確に知るのでなければ決して支那の眞相を摑んだとは言へない。今回の上海事件にしてからが、近因は蔡廷楷麾下の十九路軍に對する軍費の不渡にあり、更に之が基づく所は廣東派と南京派との軋轢より發し、結局孫科、陳友仁の諸君がモノの見事に蔣介石に背負ひ投げを喰つたのに端する。是等の入組んでゐる支那の内部關係は、今日の如く日支両國の紛糾してゐる際には外部へ暴露しないやうに努めてゐるので第三國たる英、米、佛その他の諸國などには容易に解らない、況んや表面的の事しか見ない國際聯盟等には思ひも及ばぬ所であつて、コレ支那の正體が容易に解らず、従て現在の支那に對する眞の認識が得られ惡い根本原因である。

三

初め廣東派の孫科、陳友仁の諸君は何れかといふと日本に善き諒解を得、極東の平和を圖るを日支両國のため必要として起つて南京政府を繼承したのであるが、此の廣東派の日本接近は蔣介石一派に取つては極めて危險であり、一步を過れば蔣派は遂に永久に葬らるるの恐れもあるので、蔣派は廣東派政府の政策に對し頭から反對し孫陳等を賣國奴と罵り其の立場を失はしめると同時に廣東派の日本接近を妨げんとした、この反間苦肉策は美事に成功し、孫陳一派は「賣國奴」と呼ばるるを恐れ誤解を受ける事によつて生命上の危險をも感じ、僅かにおちけ付いて其立場を取り戻さんとしたのが孫陳一派の對日斷交論である。當時孫陳等の南京政府首腦者が、何故急に日本との國交斷絶を高調するに至つたかに就ては、是等の内部關係を知るのでなければ到底理解できないのであつて、政府の説も重要なる對外關係までが斯くも無造作に内紛關係によつて左右されるのであるから唯だ呆然驚き入る外はない。

四

そこで孫陳等は蔣派に對抗併聲するため介石一味は對滿洲事に就て日本に屈服し爲す所なく甚だ不甲斐ない[illegible]である。吾等は此際對日國交の斷絶を主張するものであるとの聲明を發して南京政府の要職を辭し上海に去つた、而して後れて南京上海方面へ移動して廣東派政府の護衛に當らしめてゐた十九路の廣東軍を使嗾煽動し、遂に事を起さしめたのが今回の上海事件であり、日本は恰も蔣派と廣東派との内爭に捲き込まれ[illegible]を喰つたかの觀さへある。斯る事情の下に於て勃發した上海事件である以上、日本の當の目標は、孫陳等に煽動され暴擧の擧に出でた第十九路軍でなければならぬわけで、之を上海より或距離まで撤退せしめるか或は速かに原駐地へ送り返すかに依て日支の中支方面における紛爭は案外事なく片付き得る可能性はあるのである。

五

然るに一方新聞報は頻りに蔣介石の主戰説を傳へ、各地より十九路軍を援けて日支衝突の危險を救ふので後援を送りつゝあるとも[illegible]に現はれた。蔣介石の脳裏に到つては容易に知ることを得ないが、今更孫陳の主張に降つて對日抗爭を表面化し、飽くまで武力を以て對日宣戰にまで突き進むべしとも考へられず、寧ろ反對に蔣麾下の中央軍を上海に入れ、孫廷楷一派の十九路軍を遠ざけて日支衝突の危險を救ふのではないかとの觀測も下され得る。何れにしても蔣一派は日本と本式に開戰して勝てる見込みもなく、又上海にかて事を起し益々民人缺陥を大きくして財政的に或は内部的に滅亡を招く様な危險も敢てすまいと思はれる。吾人は是等の列國が何處まで正しき認識を持つてゐるかにつき多大の疑惑をもつものであつて、日本政府は支那側の宣傳の事諜にかゝりて居らず、速かに斯る眞相を世界の前に發表し際限なく戰かんとする是等の紛擾を支那四億民衆のためにも斷つの勇氣を持たねばならぬと信ずる。

太田總督の辭職は
總選擧の終了後か
辭意は言外に仄めかす
拓相との會見後總督語る

【東京十七日發本社特電】秦拓相は十七日午後零時五分大養首相を訪問、今朝太田臺灣總督と會見した内容を報告して今後の處置につき協議する所あつたが、拓相と總督との會見の際はその進退問題に觸れず、辭職は選擧終了後と見られてゐる

【東京支局特電十七日發】太田總督は豫て拓相との約束に基き午前九時十五分拓相官邸に赴いたが拓相不在のため暫く待合せ居たが同三十五分漸く拓相來り直ちに兩者の會見となつたが、太田總督は小栗氏よりあわただしく書類入の風呂敷包を受取り大臣室に入つた、斯くて人を遠ざけ會談すること約三十分にして總督は退出した、その玄關にて記者團より「辭表を提出しましたか」と問へば「總督職に任せる」と言ひ捨て自動車にて官邸東京出張所に入つた、居殘つた記者團は取敢ず秦拓相をその居室に訪ひ會見状況を質せば秦拓相は「今日は勅任官休職の件につき總督より電話があつたので自分は政府の必要によりあの手續をなしたのみで別に

意味は ない旨を答へた、これで總督が辭職したかどうか知らぬ、辭表問題には觸れなかつた」と語つた、次いで記者は官邸出張所に太田總督を訪ね、同じく會見内容につき質問したに對し總督は「會見内容は一切發表せぬ」と前置し「唯本日は辭表を出さなかつたことは事實だ、唯自分としては内閣の更迭と同時に總督の更迭するは寧しくないとの考へを持つてゐる」と語つたが

辭意の あることは言外に現はしてゐた、尚太田總督の[illegible]の時期は未だ決定に至らない

小栗、平山、横光三氏は
既に總督に辭表提出
復活推薦島内候補者をめぐる
人事異動注目さる

太田總督は十七日拓相との會見に際し總督辭表を提出するものと一般に想されたが總督自身は既に決意し居る事は一點疑ひを入れる餘地がないが、種々情勢に絡まれて躊躇するに至つたのは明鏡止水の心境を不快濁させて居るとの世評が高いが、これが爲に後任總督下馬評も長岡隆一郎説が出て十七日の東都某紙には内田康哉伯最も有力なぞと報道されて井上孝哉氏の後任決定説をボカしつゝあるが、

右兩氏は疑惑から推し何れも實現を信じられて居らぬ、某有力筋の觀察によると總選擧前辭表を提出せぬやも諮り難いと觀られ從つて後任總督の内定が發表を動かす可からざるものであるかどうか政府としても人事問題については認も慎重なる態度を持して居るらしいので[illegible]も疑ふ術もないが斷定から見れば[illegible]も[illegible]い[illegible]ところへ落ち着く譯である從つて島内人事も勅任級では一迷託生組の小栗、平山、横光の三氏は既に太田總督に辭表を託してゐる位であるから右三氏は問題外としてその他については如何やうに切り盛りするか全く具體化して居らず、内地からの賣込みや復活推薦されて居る顔觸れを見渡しても十氏に餘つて居り島内候補も十三氏中如何なる銓衡方法により起用するか目下平塚長官の胸中で專ら整理中のやうだが今回人事の基調は主として島内人材を起用する方針であると

○○艦上の野村司令長官と重光公使

支那軍への最後通牒
十七日中に手交か
わが外務省の回訓により
蔡廷楷と吳鐵城へ

【東京十七日發電通】植田○團長野村第○艦隊司令長官、村井上海總領事合議の結果支那軍に對し「支那軍は上海租界境界線より一定距離外に一定時間に撤退すべきこと、右實行されざる場合は日本軍は行動の自由を有す」べき旨の最後通牒を第十九路軍長蔡廷楷、上海市長吳鐵城に手交するに決し、十六日夜外務省に對し請訓して來たので、芳澤外相は直ちに陸海軍兩當局と協議の上之を承諾するに決し、十七日朝訓電を發した、右通牒は十七日中に支那側に提出さるべく、右提出と同時に通牒全文は外務省より發表さるる筈

十八日手交に決定

【上海十七日發聯合】我軍の最後通牒は十八日午前九時蔡廷楷に手交、同時に村井總領事からも吳鐵城に手交に決した

最後通牒に關する回訓決定
陸軍の首腦部が會合して

【東京十七日發電通】十七日午前九時より陸相官邸に荒木陸相、眞崎參謀次長、杉山次官、小磯軍務局長等會合し植田○團の最後通牒に對する訓に付き協議の結果、企圖通り實施せよと回訓決定、更に陸軍方面に就ては既定の通り飽くまで方針貫徹を期し、このためには犧牲をも辭せざるを申合せ十時半散會した

最後通牒に應ぜねば
一擧に敵を殲滅の方針
植田○團長海軍側と打合せ

【上海十七日發電通】植田○團長は支那側が若し我が最後通牒に應ぜず前線の兵を撤退せねば吳淞攻略は第○戰隊及び植松○○隊に譲り下元○團を閘北方面に進出せしめ一擧に敵を殲滅する方針で既に海軍とも打合せを了したと確聞す

國府は日本に對し
長期の武力抵抗を決心
汪兆銘が徐州で聲明

【南京十七日發電通】汪兆銘は徐州で十六日左の如き聲明をなした
支那は對日宣戰又は外交關係斷絶宣言をなさぬが國民政府は長期に亙る武力抵抗の決心をなし既に準備を完了した、余は尙列國の和平調停に望みをかけ經濟絶交を最善の武器とし最後の外交的勝利を確信す

わが海軍飛行機の
敵爆擊は全く自衛手段
海軍當局で聲明す

【東京十七日發電通】海軍當局は我海軍飛行機が閘北で敵を爆擊せるに付き列國間に物議を醸したるに鑑み我公正なる立場を闡明すべく十七日午後左の如き聲明をなした
陸戰隊が非常時に一月二十九日、僅々○○○名で十倍の三萬名の第十九路軍に對抗し且つ約二千の便衣隊の攻擊を防ぎ、力戰苦鬪よく日本受持警備區域を維持し得たるは何に原因するか、若し假に日本陸戰隊が敗退せば恐らく日本人は全部虐殺されしならん、我軍は如何に當りては良民及びその家屋又は資產に危害なき様力めて止むを得ざる爆擊なしたもので千九百二十七年の南京事件に際しても[illegible]その必要なる反擊さへ中止したこともある程故脅威を除くためには飛行機の威力に依るより外に道なく[illegible]に限つた、之をしも世界大戰時のロンドン空襲と等しく見るは當らない、要するに爆擊は自衛手段である

顧祝同軍と張濟時軍
上海近くに進出集結
敵の戰備日々に進む

【上海十七日發電通】南京方面から顧祝同軍、杭州方面から張濟時軍が十六日來上海へ一、二時間行程の地點に進出集結し、その軍勢約三萬五千にして敵の戰備は日に進みつゝあり我軍將士は敵の對抗氣勢明瞭なりとして總攻擊命令を心待ちに待つてゐる

敵十五珊砲を持出す

【上海十七日發電通】陸戰隊本部發表、敵は十七日午前三時半より西部旧砲臺附近と御安所の陣地より陸戰隊に砲擊し來り、敵は新たなる砲兵隊を持つて來た模様で、陸戰隊は山砲、野砲、迫擊砲にて應戰一時間餘にして沈黙せしめた、今回の敵の砲擊は今までにない猛烈で、威力も強く、敵は十五サンチ砲を持出してゐる

我斥候隊、大部隊と衝突

【上海十七日發聯合】林○隊より發せられた斥候一小隊は午後江灣鎮附近で敵の大部隊と衝突、目下交戰中、第○○隊上陸以來最初の交戰である

十九路軍援助の
義捐金著服
民衆反日救國會が

【上海十七日發電通】第十九路軍の戰慄官側に感ぼされ銀行總商會を初め各方面は同軍援助の義捐金募集を爲してゐるが、事件の元兇民衆反日救國會は義捐金を著服横領せるため軍事處から檢査員を出す等醜態を演じてゐる

支那機十一臺
北へ飛ぶ
南京を發して

【東京十七日發電通】南京十六日發海軍當局着、十六日午後二時十五分支那飛行機十一機北に向け出發を發した

日支で放送戰

【上海十七日發電通】支那側は十七日夜日本時間午後八時半からと同九時四十五分から英語で時局及び戰況に付き逆宣傳的放送をなすに決したため日本側も十七日は午後十一時から、十八日夜は十時十分から毎夜英語ニュース放送を以て對抗することとなつた、上海局放送は三三五五、符號エクス・シー・エルである

末次司令長官
吳淞戰線視察

【上海十七日發電通】末次第○艦隊司令長官は十七日午前十一時吳淞に急行し海陸より吳淞攻略戰線状況を視察した、吳淞方面は海軍だけで擔任するに決した模様である

敵第一線の
配備状態

【上海十七日發電通】○艦司令部調査に依る敵の第一線配備状態は左の如し
一 吳淞クリークに沿うた兩線に七十八師の一聯隊、蘊家庄には七十八師の兵一萬、江灣停車場及び競馬場に六十師の一聯隊、江灣より閘北に至る所には七十八師の一聯隊、新公園の西に六十師の四聯隊、北停車場に六十師の一聯隊、その北に六十一師の四聯隊、眞茹及びその北に六十師の四聯隊、南市方面に七十八師の五大隊、浦東方面乳石路の附近に七十八師の二大隊
備考 江灣競馬場にある六十師の一聯隊は迫擊砲四、重機關銃六、輕機關銃六十を有し其他各部隊も之に準じ相當有力な武器を備へてゐる

金谷谷口兩大將に
御陪食仰付らる

【東京十七日發電通】天皇陛下には前參謀總長金谷範三大將並に前軍令部長谷口尚眞大將の在職中の勞を犒はせらるべく十八日午後六時宮中にて御陪食仰付けらるる旨御沙汰があつた

英佛大使が
外相訪問

【東京十七日發電通】駐日イギリス大使リンドレー氏は十七日午後[illegible]時、フランス大使マルテル氏は午後四時相次いで外相官邸に芳澤外相を訪ひ日本の對支最後通牒發[illegible]

シナチク

▲同盟の男蔡廷楷が上海で問題を引き起した經緯につき蔡の出身關係から此の問題に廣東省政府へ詳細事情の報告があつたさうだ▲これによると今回の上海事件が如何にして起つたかが明かに解るさうで遂に廣東軍部へも内容の報告があつたらしい、之を手つ取り早く言ふと詰まり十九路軍に對する軍費不渡りのためである、始め十九路軍は月七十四萬圓からの支給を受けてゐたがそれが國民政府の大赤字のため四十萬圓に減ぜられ、昨年十二月には更に半減して二十萬圓、この一月にはタッタ三萬圓しか渡されない▲そこで七十八師を中心とする十九路軍の進退にも窮し、强硬論の蔡廷楷も立場を失ひ誂の好い挑戰になりかけたので避けくそになつて日本軍に打つかつた、之が即ち上海事件の役處▲事件發奉は國民政府に向つて軍費[illegible]

最上
・龜甲叉醬油
醬油
・香味第一・
臺北 臺南 近藤商會

理想的箱入高級酒
高級酒 黒松
白鹿
●お國の御注意
高級酒黒松白鹿のおかんは あつくすぎぬ　ぬるすぎぬ ように致して下さい
辰馬本家酒造株式會社醸

本島引揚げの民國人百六十八名を乘せ でりい丸對岸へ―

本社渡邊特派員も同船出帆

【基隆電話】[illegible]

天然痘の豫防に大警戒の臺南州

近く全州下に亙り種痘を斷行する

【臺南電話】[illegible]

めくらの國―臺南州下の失明者

實に七千六百餘人

[illegible]

新臺南の色彩を多分に漂はせて

放送局開所式當日の記念放送計畫成る

【臺南電話】[illegible]

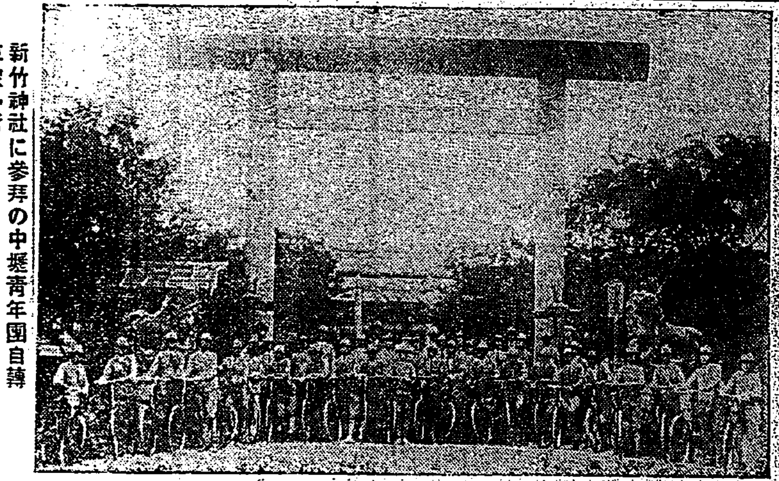
法網の裏を行く巧みなる二人組詐欺漢

四千五百圓を詐取して遊興中を逮捕さる

[illegible]

鹽酸で自殺を圖る

【臺中電話】[illegible]



新竹神社に參拜の中堅青年團自轉車隊一行

軍司令官 嘉義通過時間

【嘉義電話】[illegible]

臺南蔬菜品評會 褒賞授與式

【臺南電話】[illegible]

社會事業大會 出席者屛東觀察

[illegible]

白沙屯の火事

【中壢電話】[illegible]

全島水利會議 來月上旬臺南に開催

[illegible]

臺南の酒工場 廢止はしない 增設計畫も放棄せぬ

【臺南電話】[illegible]

けふより高雄に全島社會事業方面委員大會 ―附議事項決定―

[illegible]

社會事業大會

附議事項

一、失明防止に關する具體的方策如何(社會事業協會提出)

二、救護法實施促進方の件(基隆市提出)

三、救護法實施促進運動に關する件(新竹市方面委員提出)

四、本島に救護法實施方並に[illegible]件(臺中市提出)

五、失業救濟事業の件(臺北市提出)

六、託兒所設置奬勵の件(同)

七、兒童研究所設置を其筋へ建議するの件(臺中市提出)

八、住宅組合法を本島に施行せられんことを其筋に建議すること(臺中州支部提出)

九、職業紹介法を速に本島に施行方其筋へ建議の件(臺南州提出)

一〇、社會事業法規を本島に施行方要望の件(高雄市方面委員提出)

一一、未成年者の喫煙禁止法を本島に施行方の件(宜蘭街提出)

一二、浮浪者又は旅費缺乏者に對する旅費補助の件(臺北市提出)

一三、少年感化院增設に關する件(員林街提出)

一四、失明防止運動促進の件(臺南州提出)

一五、失明防止運動に關する件(彰化街提出)

方面委員大會

附議事項

一、本島人舊來の慣習中改善を要すべき事項及之が具體的方策如何(社會事業協會提出)

二、方面委員制度の趣旨普及の件(臺北市提出)

三、方面委員必携(手帳)作製の件(同)

四、求職者其他旅行者に對し旅費給與に關する件(新竹市方面委員提出)

五、方面委員の取扱に係る救護者に對し公費負擔の件(臺中市方面委員提出)

六、方面委員取扱原簿用紙を統一するの件(臺南市方面委員提出)

七、府立結核療養所を南部に設置方其筋に要望の件(屛東街方面委員提出)

八、社會施設に對し愛國婦人會の援助懇望の件(臺南市方面委員提出)

九、水火災其他非常時に於て方面委員は警戒線内に出入し得る樣其筋へ建議の件(嘉義市方面委員提出)

一〇、方面委員に[illegible]件(臺中市方面委員提出)

一一、救護法を本島に施行方其筋へ建議の件(高雄市東方面委員提出)

一二、救護法實施方其筋に建議の件(彰化街方面委員提出)

屛東護國院地藏祭

[illegible]

豐原郡學校園 現地品評會

【臺中電話】[illegible]

水田百甲を開墾して蕃人を集團移住さす

來月迄には開墾見込(旗山)

[illegible]

嘉南大圳組合 總會と豫算

水租收入は樂觀さる

[illegible]

大公園計畫に伴ふ新竹市有地の拂下

十五日付認可さる

[illegible]

信組自治監査デー

【臺南電話】[illegible]

嘉義に開く工藝品展覽會

廿七日より五日間

【嘉義電話】[illegible]

嬰兒を捨てる

【嘉義電話】[illegible]

勞力を提供して得た賃錢をそのまま獻納

兵器獻納運動に表はれた タツパン社蕃童の誠意

[illegible]

臺中州下の獻金ぶり

【臺中電話】[illegible]

三つ子を生む 母子共に健全

[illegible]

體驗に顧み百圓を獻納

【臺南電話】[illegible]

感心な女生徒

【臺中電話】[illegible]

どこまでも ずるい性根

[illegible]

新營郡公會堂 建設計畫成る

[illegible]

屛東郡警察課員 實彈射擊演習

[illegible]

花蓮港廳下 天然痘 累計四十三名

【花蓮港電話】[illegible]

花蓮港築港官舍上棟式

【花蓮港電話】[illegible]

ウイリー事件記念碑成る

【花蓮港電話】[illegible]

人事

▲中村五九介氏 十七日隨行出北

▲安田郵便局長 十八日出北の豫定

▲花田臺東郵便局長 同上(花蓮港電話)

▲大場文教局長 社會事業大會出席の爲十七日夜行で高雄へ

慢性急性胃腸病特效

家庭救急藥

戰功丸

日本製藥化學研究所

謹告

貴殿生堂藥房

製菓饅頭燒器

せんべい燒器

不況時代の最適商賣

素人でも元手不用で

新商賣

大阪市 製造元

臺灣第一出張所

男女學生 實用向特價品

瑞西製 最高級 腕時計 大廉賣

不向返金 機械拾五年保險證付

大阪市 弓倉時計店

受驗準備にどりこの

運動用具は [illegible]

新刊 微分積分學序論

池田芳郎氏著

新刊 微分積分の意味と用法

池田芳郎氏著

新刊 最新高等立体幾何學通論

山崎榮作氏著

最新 平面幾何學通論 山崎理學士著

立體解析幾何學講義 山崎理學士著

新訂 高等代數學通論 山崎理學士著

代數學 全二册 藤原理學博士著

東京日本橋區大傳馬町二丁目

內田老鶴圃

滋強飲料 カルピス

滿上りに

シッカロール

上海から

本社著寫眞通信

(1)紀元節當日軍艦○○に飜る軍艦旗

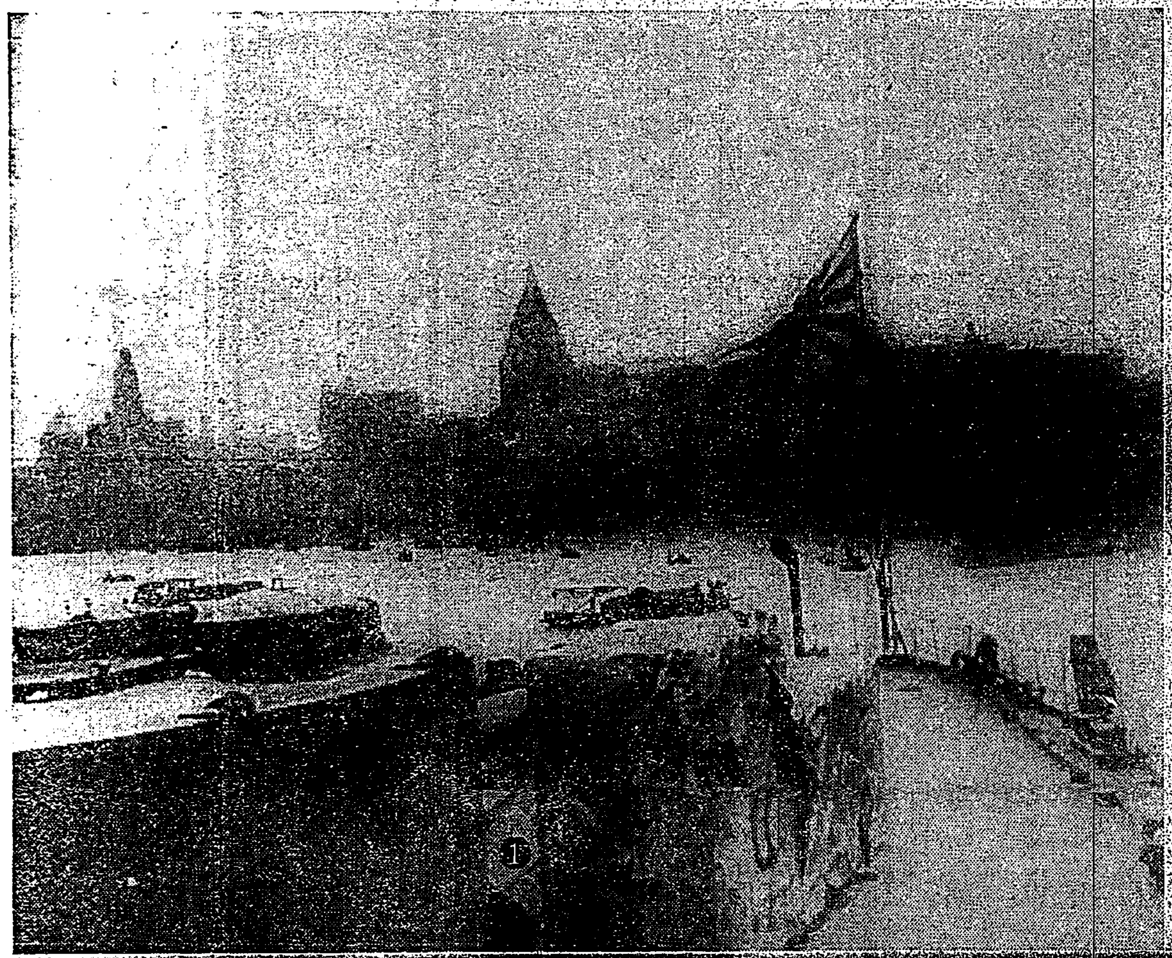
(2)呉淞方面の戰線で紀元節を迎へ萬歲を唱へる我が陸兵

(3)呉淞に進軍しつつある我陸軍野砲隊

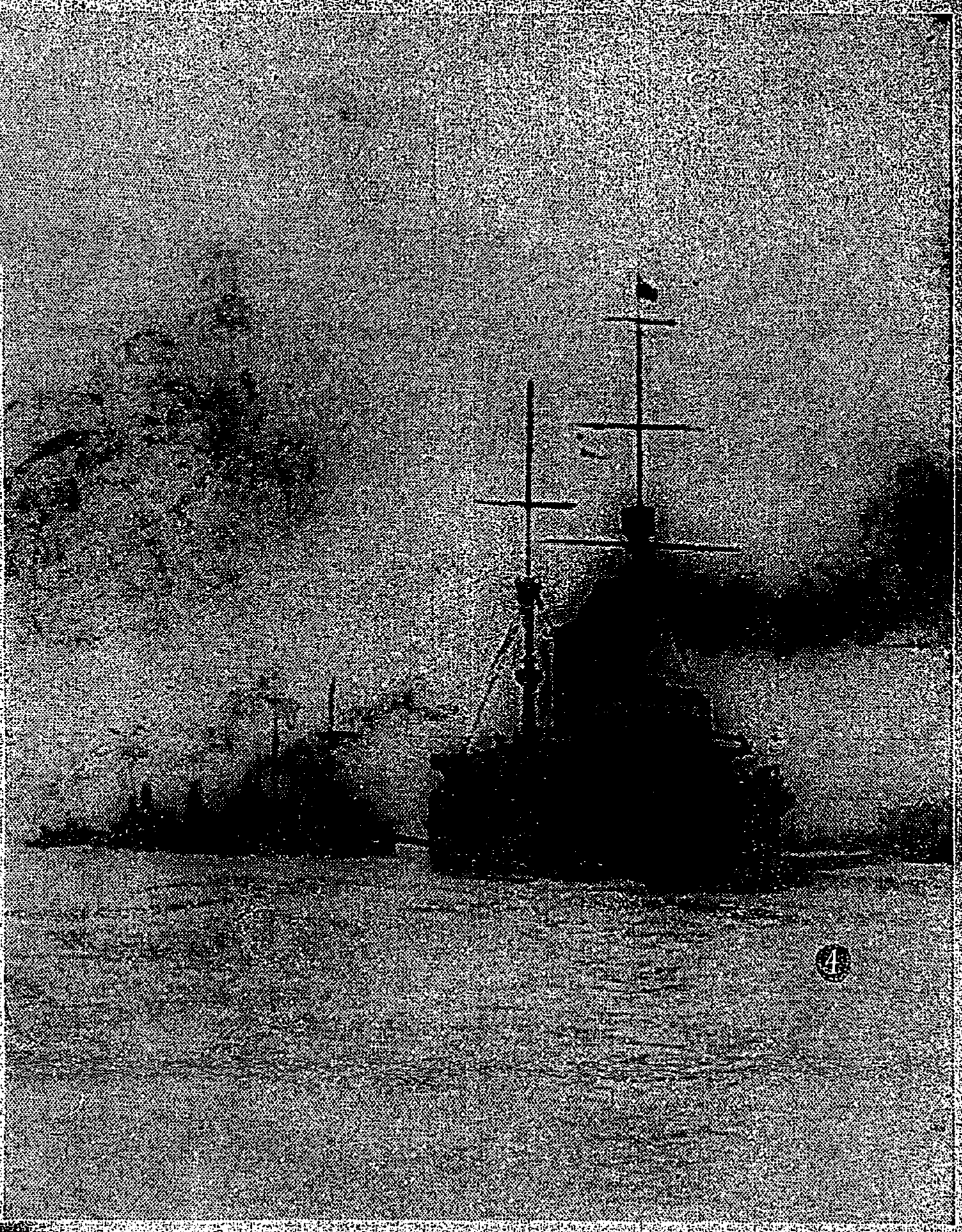
(4)威風堂々上海港外を壓する我海軍の精銳

(5)楊樹浦の租界發電所を守備する米軍

(6)張華濱の軍庫附近で交戰中の我が軍



①



④

②

⑤

③

6

故井上準之助氏の「事ども」（一）

新らし型の政治家

我日本の財界は限も知れぬ損失を失つた。[illegible]

松木電力社長の辭任說又擡頭

臭さつけられた電力幹部

北市協議會は昨年十二月政變のあつた直後政變のある毎に植民地長官の更迭する不利益と云ふ事は本島の爲め頗る不利益である[illegible]

植民地　長官の更迭する[illegible]

總督の　更迭によつて更に臺灣電力會社の最高幹部の更迭同社長が松木副社長時代に於て[illegible]

松木氏　が入社した事によつて茲に始めて臺灣電力會社に[illegible]

監督權　を有する上、同社の事業に對する認可、許可權又總督府にある更に社長、副社長は總督之を任命する權限を有し[illegible]

政民何　れの黨人でもなく[illegible]

辭任は　當然免れぬものと云はれてゐるが松木社長として[illegible]

千波萬波を　描くであらう[illegible]

會社の業績　に一影響なきや[illegible]

電力會社に暗雲低迷す

松木社長が辭任せば理事にも社員にも及ばん

松木電力社長が若し辭任せざるべからざる事情に至つたものとして其後の臺灣電力會社が

どんな事情　に置かれるかと云ふ事は一般株主としても大に要望してゐる所であるが假に松木氏が辭任した所で電力會社の事業そのものには何等の殘りなく[illegible]

宇賀理事の　如き[illegible]

電力重役とカ

上京許りで島民こそ迷惑

松木電力社長は總會出席の爲め十二日に上京し宇賀理事亦同じく總會出席の爲め十五日上京した。[illegible]

倫敦海保市場の不充分な認識

再保市場を日本に建設せよ

【大阪十七日發本社特電】[illegible]

上海事變　が英國の非難[illegible]

日本向け　貨物に對し外國[illegible]

高率を固　執しつつあるの[illegible]

解約豫告　が到着してゐる[illegible]

ロンドン　への再保契約は[illegible]

再保市場　を設立して東洋に於ける海保消化に努むべしとの說が相當有力に唱へられ東洋海保設立熱が醸成さるるに至つてゐる

砂糖出廻り旺盛

中旬は每日六千噸以上　昨年よりも多い

本年の製糖は今や最盛期に入り各社とも全力を上げて製糖に從事しつつあり從て鐵道出廻も非常に多く上旬は前年同期に比し[illegible]

	本年	前年對比
上旬	五九、四一三	△二、二四八
十一日	六、一〇九	△七〇八
十二日	六、〇九一	四四三
十三日	六、八八三	四四三
十四日	六、三七八	二四七
十五日	六、〇三九	△二三〇

各會社の移出糖

半數は直消糖

[illegible]

製糖終了

源成農場と陳按工場

[illegible]

島內の洋灰出荷

前年より增加

本島に於けるセメントの需要は昨年中財界不況の爲め激減し殊に九、十、十一三ヶ月は出荷極めて閑散で前年より二四五分減を示したが[illegible]

各種糖

出荷高

【大阪十六日發本社特電】[illegible]

上場銘柄改稱

沖繩製糖株

【大阪十六日發電通】東京株式大阪株式兩取引所に上場されてゐる臺南製糖株は十五日より社名變更を爲したので沖繩製糖株として上場されてゐる

設置運動

人組取引所

政治運動を拒否して飽迄も事務的に

[illegible]

天津の綿布決濟

市價騰貴の爲進捗す

【大阪十七日發本社特電】[illegible]

北組銀週報

預金增貸出減

[illegible]

臺北手形交換所組合銀行營業週報

（昭和七年二月十三日現在）

	定期	當座	特別	貸出	金額
預合計	16,709	4,645	21,191	9,415	52,000
前週	16,716	5,130	21,134	8,621	51,601
前年同週	11,811	4,882	21,220	6,901	44,854
貸合計	79,567	1,105	38,003	119,975	4,631
前週	79,586	1,226	39,614	120,158	4,855
前年同週	74,754	1,052	38,285	114,092	4,526

小浮動

期米崩落後　蓬萊下遞り　丸糯も平凡

期米は正米市價の不良と中部の大[illegible]

（米界漫言）

[illegible]

臺中州の米穀組合

各地で部會開催

[illegible]

糯米の試食

二十種を取寄せ

[illegible]

各地在貨增加

[illegible]

麥粉は弱合み

[illegible]

檢米所の衡器檢查

潮州屏東兩郡で

[illegible]

米庫利用總會

廿一日總會開催

[illegible]

古川第二支店開業

[illegible]

東西南北

[illegible]

商況（十七日）

米況

臺米相場

[illegible]

正米市場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

大阪期米

東京期米

神戶期米

各地正米

堂島米況後場

堂島兩建控除俵合

昨日の市況

株式	軟
綿絲	高い
期米	小堅
砂糖	保合

株況

大阪短期

大阪長期

東京短期

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

銀塊

穀肥

大連取引所

大阪定期

大阪現物

糖況

爪哇

東京長期

東京株況後場

神戶豆粕

神戶穀肥市中相場

シカゴ小麥

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

魚類卸相場表（十七日）

臺北市中央卸賣市場

[illegible]

東亞の謎 (195)

作者 國枝史郎　畫家 伊藤順三

決鬪（三）

南部はヂロリと武村を見た。それはトロンとした眼であった。しかし力の無い眼であった。しかし怒りと怖とが、籠つた眼の中に湛へられてゐた。

「さうか、そいつは名案なことだ」

「はい、立派な會長であります」

「會長の命に叛く者は、私刑されなければなりません」

「と云ふな！」

「渋門に入るの後、大哥の命に叛く者は死刑に處す。——と云ふのが十誡の中にありますナ」

「他には關係のないことだ。うるさい、好い加減で立ち去れ」

「會長の我輩がお前に訊く。小夜子は何處に匿してある？」

「馬鹿野郎！」

と荒々しい野太い聲で、南部正雄は一喝した。

「一週間も、の問明かさないのさ」

「だから今後も明かさないのさ」

「支那の會長の我輩として……」

「小僧！」

「何を！」

「退散しろよ！」

「支那の會長の　お前に　訊いても……」

「我輩を少し眠らせてくれ」

「どうしても小夜子の匿り場所を……」

「云はないね。…休ませてくれ」

「では決定した、死刑に處す」

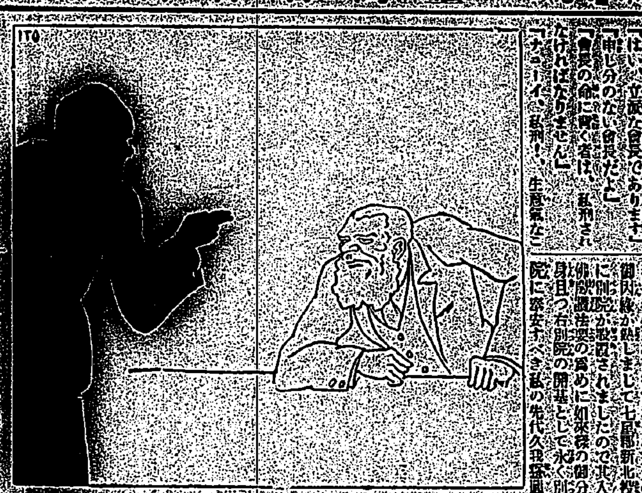
「俺は却々眠いのだ」

「永い眠りだ、其處へ行くさ」

「アーア」

と南部は欠伸をした。

「眠い眠い、おつそろしく眠い」



尼公上人の放送

「故北白川宮殿下と信州善光寺」 十四日臺北放送局にて

來臺した信州善光寺尼公上人は十四日臺北放送局より「故北白川宮殿下と信州善光寺」の題で講演せられたがその要旨は左の通りである

如來樣の 御引合せを頂きまして御參拜申上ます、今回善光寺如來樣と御當地御殿樣方との御縁が結ばれまして七星郡新北投に別院が建設されましたので其入佛開眼法要の爲めに如來樣の御分身且つ右別院の開基として永く別院に奉安すべき私の先代久我誓圓…

如來樣の

弟宮武功

誓圓尼公

女の身の

御奉仕遊

難有涙に

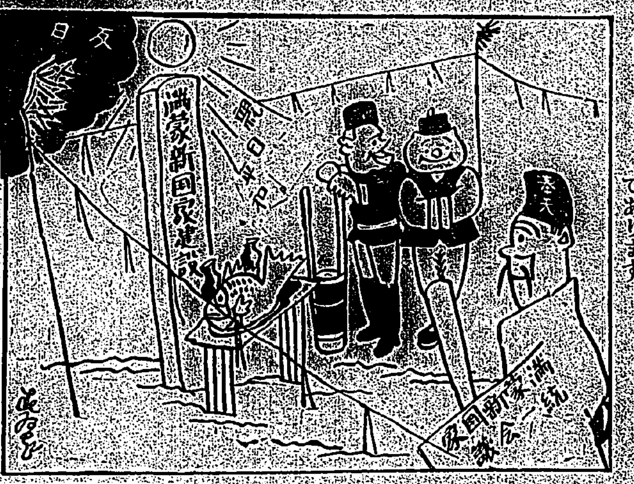
故北白川

御當地を

何故私は

北白川宮

時事漫畫　天氣次第で地鎭祭を行ふ豫定であります



電球の話

どんなのが良いか

宮中歌御會始　預選歌評論

神戸　中野常春

—（一）—

個々に就ての論究に先ち總說として苦言を呈さなければならぬのは預選歌は固よりのこと共詠者及び選者等の詠進歌の殆ど大部分が歌を詠みまた歌を選する上に於ての

◇**肝要事を**　忘却し　一のみを以て滿たされて居るといふことである。これは敢て本年のみのことでなく、年々吾等の說を弄らして選者等に注意反省を促し來つてゐる所ではあるが遂にそれが本年に於て甚だしきものあるを見るのである。いふまでもなく歌は

主題をよみ据えるといふことが肝要であつて如何に巧によまれてゐても主題の据はらない歌は存在して取るに足らないといふことは今更選者等の口にするまでもなく歌よむものの第一に心得べき要件として古人も歌へ來つてゐる所であつて

◇**撰者等も**　また常にこれを口にし其著述等にも說き居れるを散見するのである。これが實證として撰者の一人たる武島又次郎氏が往年發表せられたる新撰歌評法の一節を左に引例することにせん

新撰歌評法一節　注意すべきは歌を動かぬ樣によみ据うることなり、動かぬ樣によみ据うるとは花の歌をよまば歌の心を花より外に移し易すべからざる如く詠むことなり、例へば、花の歌として

隅田川ながめこよなき花見れば浮世のことも忘られにけり

などよまんに直は歌動きたり何とならば花といふに過ぎたり、何となれば花は月、雪などにかへても通ふべき歌になりて花といひたる益なければなり、即

隅田川ながめこよなき月見れば浮世のことも忘られにけり

隅田川ながめこよなき雪見れば浮世のことも忘られにけり

といはば月、雪の歌ともなりうるを千鳥の

隅田川ながき堤も春の日もくなすはさくらなりけり

◇**其撰した**　る預選歌　所の如く武島氏は說き又他の撰者等も常にこれを口にしながら…

御題　曉鷄聲

東京府　大島靜子

しらしらと…

臺日歌壇

題自由▲用紙はがき▲一人一回五首以内▲宛先臺日歌壇

安成二郎選

臺北　安藤鎮之助

丸窓に影さすと思ふたちまちに鳴きて飛びゆく一羽の小鳥

臺北　栗田信樹

わがいゆく山の傾斜の葛の花踏みしだきつつ牛は遊べり

JFAK　十八日

論より證據

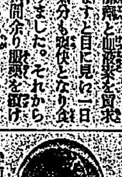
肺病ろくまく肺尖カタルが苦もなく全快

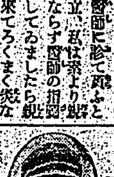
證據は百事を解決す

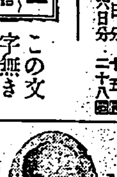
百の論議より一の確證

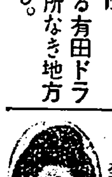
弱い者は藥をも摑む

根島　全快者　湯原吟次郎








全快者　辻ワカ子

肺病全快の近道

それは有田音松鑑製の治肺劑

最近の全快者

埼玉　全快者　中里源太郎

ろくまく炎なら　スグ治る

主治効能

◎肺結核◎肋膜炎
◎肺尖加答兒◎肺炎
◎結核性腹膜炎◎肺病

有田コール
特製治肺劑
別製治肺劑

ニセ藥を賣る者あり　藥種商並に藥販に

本舗　大阪内本町二

『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

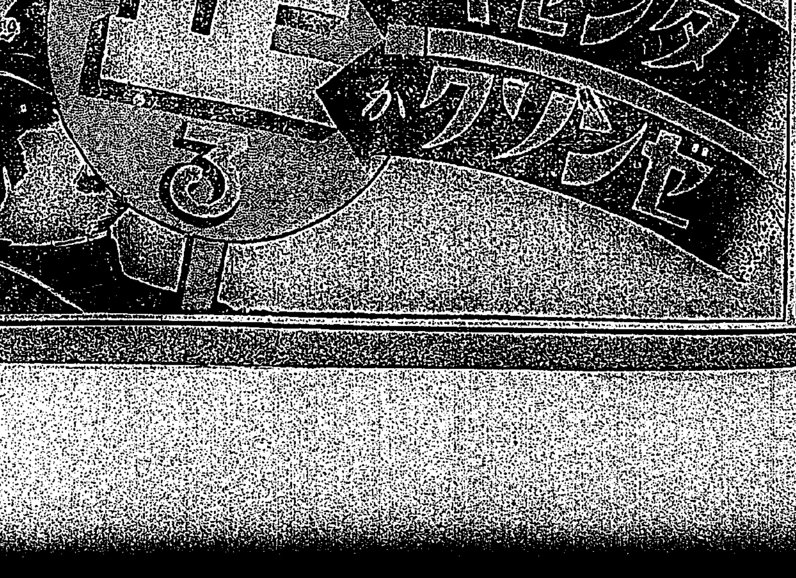
この文字無きものはニセものなり

全國到る所の都市及海外に設置せる有田ドラッグ專賣所にてお買取あれ、專賣所なき地方は直接『發賣元』に御註文ありたし。

島内專賣所　臺北市本町二丁目　宜蘭街　嘉義市驛前通

頑固なタンセキ・ゼンソクが速に止る

呼吸器散



定評ある本劑を服用せられよ!!

効略

かせのたんせき　喘息のたんせき
小兒の百日ぜき　肺病のたんせき
老人のたんせき　咽喉はれいたみ

急性、慢性、氣管支加答兒、其他胸先苦しきを和げ、たんを去り、せきを鎭め、のどを滑らかに夜間安眠の效顯著なり。

本舗　大阪　丹平商會藥房

軍事行動中止要望の對日通牒文の内容
委員會で十六日起草

【ゼネバ十六日發電通】對日軍事行動中止要望通牒文起草委員會は十六日午後三時半より開かれ午後五時まで一時間半で起草に當つた内容左の如し

理事會議長は一月二十九日武力を用ひず紛爭を解決するのが國際聯盟の道で、日支兩國はこのまま行けば益々困難し、全世界に害を興ふる旨を述べあり、紛爭當事國以外の十二理事國は十六日聯盟の二日及び常任理事國として現在の紛爭に何[illegible]責任あることを特に念とせられたく、[illegible]

警告に對する我態度

【東京十七日發電通】十二國會議にて決定せる理事會議長ボンクール氏の對日警告は既報の如く不戰條約、九國條約及び聯盟規約第十條を引用し滿洲事變及び上海事件[illegible]

を示してゐる
一、滿洲事變と上海事件が少しも侵略的行爲でなく、自衞權の發動と現地保護なる事は日本が口を酸くして聲明し來た所で、理事會の誤解は餘りにも無理解と言はねばならない
一、日本の名譽的態度とか大國の責任とか云ふも、自衞權の行使も居留民の保護も共に國家の名譽と日本軍の責任として當然之こそ必要なので、自國の生存は重大問題だ。英米その他の國が過去に於て如何なる事をしたかその歴史は知るよしもない
一、問題は支那が責を履行し國の自衞權を[illegible]して一人前の國としての實を示せばよい

滿蒙五巨頭今明中に
獨立宣言を聲明
最高政務委員會開催

【奉天十七日發電通】臧式毅、張景惠、熙洽、馬占山、趙欣伯の滿蒙五巨頭は十六日の第一回會合にて滿蒙三千萬民衆の安寧秩序を圖り福祉を增進するため新國家を建設する、右新國家建設の準備のため滿蒙最高政務委員會を組織し建國の具體方法を協議決定すること、に付き意見一致し、更に元首問題に付き意見の交換をなした、尚最高政務委員會は十七日午前十一時奉天省政府にて成立式を擧げ今明日中に右五巨頭連名を以て
一、滿蒙三千萬民衆の民意に依り滿蒙を支那本土より分離し南京政府及び張學良政權より獨立した新國家を組織する
一、新國家建設籌備機關として最高政務委員會を設立する
の二項を含む獨立宣言を中外に聲明することとなつた

建國に關する問題全部を議了
東北行政委員會

【奉天十七日發電通】臧式毅、張景惠、熙洽、馬占山の四委員及び趙欣伯秘書長出席し午後二時三十分開會、會議は約二時間にして同四時四十分散會したが、一同は張景惠邸に赴き再び協議し午後五時十分散會した、會議の結果は發表されぬが本日の會議で建國に關する諸般の問題全部を議了し完全なる結果に到達したと傳ぜらる

東北行政——
委員會と改稱

【奉天十七日發本社特電】最高政務委員會は昨夜の會議で討議の結果東北行政委員會と改稱し臧式毅、張景惠、熙洽、馬占山、湯玉麟氏の第七氏を委員とし趙欣伯を秘書長に推薦するに決したが本日午後四時三十分省政府で東北行政委員會大會議を開いた

駐米英佛伊大使
國務次官を訪問

【ワシントン十六日發電通】駐米イギリス大使リンゼー氏は十六日午前國務次官キャッスル氏を訪ひ次でフランス、イタリー兩國大使も亦キャッスル氏を訪問した、會見内容は英、米、佛、伊四國が更に對日抗議をなす場合に付き協議をなしたるものと解されてゐる

善光寺別院の
落成式

北投山頂に建立せる善光寺別院の落成式と本尊[illegible]

十八日から三日間
高雄で二つの大會
全島社會事業大會と
方面委員大會開かる

社會事業協會主催第四回全島社會事業大會並に第五回方面委員大會は全島の社會事業關係者約二百名參集、總督府からは大塚文教局長[illegible]各州社會課長等出席、十八、十九、二十の三日間にわたり高雄市高年會館に於て盛大に擧行されるが
十八日　は先づ社會事業協會第二回通常總會を開催し、次いで社會事業大會を開催、社會事業功勞者の表彰、學務[illegible]
十九日　方面事業に就いて[illegible]
ふが、同午後から記念講演會に移り「歐米に於ける社會事業」と題して總督府事務官山本眞平氏「失明防止に就いて」と題し醫學博士宮原武熊氏のそれぞれ講演がある
二十日　は各班に分れ高雄市管内社會事業[illegible]

厦門の海軍から
砲彈を註文
大砲が舊式の爲め
某國から拒絕さる

【基隆電話】基隆要塞司令部情報によれば厦門海軍の砲臺二ケ所には砲が六十發しかなくこの程某國に砲彈を註文せる所その砲臺の大砲は約六十年前に使用された舊式のもので到底今日註文に應ずる事は出來ぬと拒絕されたと

私設公使松岡氏
長崎に著く
働けるだけ働いて見ると
元氣よく上海へ向ふ

【長崎十七日發電通】私設公使として外交上の重任を帶び、時局重大の上海に派遣さるる松岡洋右氏は今朝七時三十分長崎驛著、正午長崎に入つたが、折柄上海から歸り同驛に待ち合はせた大谷光瑞師と人を交へ[illegible]

新竹市青訓所
開所式
二十日擧行

【新竹電話】新竹市青年訓練所開所式は二十日午後七時から小學校にて擧行さるべく入所の豫定者は約三十名であると

新竹神社祈年祭

【新竹電話】新竹神社では十七日午前八時から祈年祭を執行、供進使として州知事[illegible]參向した

淨土宗の特命巡教

淨土宗の權僧正高山照[illegible]師は本山の特命によりその宗祖法然上人降誕八百年記念傳道の爲め二月十六日來臺、約四十日間全島各地にて傳道を行ひ三月十四日は臺北法隆寺新築落成式[illegible]

すに面會し、種々上海に於ける事變の事情を聽取の上意見を交換し、上海に於ける再會を約して別れたが、氏は「[illegible]持されても困るが、[illegible]」と語り、知人も多いから働けるだけ働いて見やう」と希望に溢れた面持で元氣よく正午出帆の長崎丸で動亂の地上海に急いだ

重大な事實の誤認ありとて
瀧口事件再審理に決す
十七日上告部で判決言渡

臺灣高等法院上告部は臺北地方法院檢察官瀧口氏外五名にかかる瀆職事件の被告官吏に對する判決言渡しは十七日午前十時臺北高等法院上告部陪審裁判長係(陪席判官)野、鈴木兩判官、石崎の四判官の列席檢察官立會の下に上告部法廷において開廷された、此の日も被告全部出席せず、岡野、古屋、篠原、井川、有水の五弁護士出席、瀧口以下に對する檢察官の上告理由が受理されて事實の再審理になるか、或は弁護士側の主張が通つて原判決通りに無罪となるかとの最大の分れ目をなすので、この事件に關心を持つ傍聽者も自然と緊張し固唾を飮んで待つてゐたが、結局後藤裁判長より
原判決に重大なる事實の誤認ある事を疑ふに足るべき事由あるにより事實の審理をなすべき事を判決す
との旨の言渡しあり三月二日より高等法院公判廷に於いて再審理をなす事となつた

被告等に取つて
判決は不利
後藤高等法院長談

右に關し後藤高等法院長は次の如く語る
檢察官の上告理由を受理してこそ瀧口事件の再審理決定を言渡したのであるから、この言渡しは被告等に取つて不利である事は事實だ、しかし不利と云ふのも唯單に無罪の原判決が事實の誤認ある事を疑はれた事により再審理されるだけの話であつて有罪無罪は詳細審議の上で決定する

臺北市の人口（十二月現在）
二十五萬六千餘人
昭和五年末よりは
一萬一千餘人の增加

其の筋の調査によれば昭和六年十二月末日現在臺北市の戶數は五萬九千二百十六戶、人口二十五萬六千二百十人で五年末に比較し戶數において千九百八十五戶、人口において男五千二百七十一人女六千六百四十四人、合計一萬一千九百十五人の增加を示してゐるこれが内譯を示せば左の通り

	戶數	男	女	計
内地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
本島人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中華民國人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其の他外國人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち内地人は男女合計七萬三千人で全島の内地人總人口を二十一萬人とせば其の三分の一を占め、中華民國人も全島在住者五萬餘人とせば約三分の一を占めてゐるわけである、更に詳細に見れば内地人の方では男の數が女よりも四千二百四人多く女不足といふ狀態であるが本島人の方は反對に男が少くて女が多く男の八萬三千百九十六人に對し女八萬四千五百十九人で千三百十九人からの超過を示してゐる、尚臺北市當局の話によれば女の激增は近來著しいもので北部管内よりも南部管内が殖えてゐるかこれはカフエーの增加に伴ひ女給其の他によるものらしく朝鮮人の女が多いのも密接關係にもとづくものだらうと話してゐる

米のバングボーン
支那飛行界に盡力
弟子黃某に電報で申出づ

【ニューヨーク十六日發電通】昨年太平洋横斷飛行に成功したバングボーン氏は同氏の弟子で支那人[illegible]に對し、支那飛行界の組織整備をしてやらうと電報で申出た旨發表した、飛行家として氏は新式の空軍建設をすれば、支那はどんな日本の攻擊にも抵抗し得ると信ずると語つた

市バス後から來て
二人を跳ね飛ばす
何れも全治十日の負傷

十六日午後七時過ぎ文教局學務課の平川督道、同社會課の矢澤榮夫の兩君が活動見物のため法院前を榮町方面に向け通行してゐると臺北市營乘合バス（運轉手番號一二一七番、運轉手西川[illegible]）が追突して兩君をはね飛ばし、矢澤君は頭部を打つて氣絕し、平川君は足を挫かれて倒れたので直ちに醫院に運び手當を加へたが兩君とも治療十日間の打撲を負つてゐると、之に就て臺北驛前の自動車部では
丁度臺北驛行と驛前行のバスが法院前ですれ違はうとした時に第一二一七號車の方がお二人に追突したのです、すれちがひの際に兩方の車がライトを照らしたし、それに小雨で窓ガラスが曇つて見通しが利かなかつたので運轉手も過失をしたやうに聞きました、お二人が特に道の中央をお步きになつてゐたやうでもないやうです、今日早速お見舞ひに上つて、醫院にもお詫びしましたが、お怪我も大してひどくなく「イヤ僕達も惡かつた」との御挨拶だつたので幾分か安心してゐます
と語つてゐた、附し被害者の平川氏は十七日文教局に出勤した際「後ろから來て跳ね飛ばすとは酷い」と憤慨してゐた

吉野丸の入港
一日遲る
十九日早朝基隆著
天候不良で

【基隆電話】十八日定時入港豫定の吉野丸は近海郵船基隆支店宛入電によれば來航中の同船は荒天の爲門司にて二時間延發本朝（十七日）強引續き風波の爲め船足捗々しからず正午の位置基隆を距る五百十浬（五島沖）依然風波烈しく船體の動搖甚だしく十九日未明基隆港外著の豫定、乘客二百七十名、貨物七百十七噸

天下を爭ふ
總選擧陣營
何れが勝か本當の事は
蓋を明けてから

（三）

いつの選擧でも然うだが政府黨側には我も我もと立候補者が多く出るし、反對に野黨側に廻ると運動費用が餘計にかかるので尻込みする者が多く、相當有力な候補者でも逃げを打つのが常になつてゐる、今度の第三次選擧に於ても其の傾向は明かに見られ、政友側は押すな押すなの候補者や[illegible]である、然も多少獨立でも時の政府黨につくと有利い御利益が多いと見え結局無理が通つて野黨側の遠慮な立候補者と五分五分位の勢ひ、イヤ旨く行くと六分四分位の勢ひ分が得られるので「與黨の公認候補」といふのは恰も[illegible]の選擧は政友の立候補三百五十一に對し民政は都合に依つて二百八十二名、社民と大衆の無產側が二十八、安達派が十一名、革新三に中立が三十九合計七百十四名を以て四百六十六名の衆議員を爭ふわけだが、その當選率が各黨各派においてどの邊に落付くかが見ものである、總選擧に就て興味があり、やがて政戰に於て政友か民政かの最後の決戰を決めるポイントとなるのである、常々の人氣から言ふと、あの深刻な不景氣の後を承けてホンの二寸でも「犬養内閣」を出した直後の總選擧だけに大體において政友が有利に入つてゐるのは事實らしい、殊に一般の商工業者や地方農民は昨年來の苦悶と吐息の折に内閣更迭で政友に景氣が出て米、それで農家の困り抜いてゐたとなり、[illegible]

◇

之に反し民政側は、失業[illegible]方面の支持を受け官吏の或る部分や一般サラリーメン、無產者などの投票は自然民政側に集るものと見ねばならぬ、といふのは政友内閣のインフレーション政策によつて自づと物價は騰る一方で從つてそれだけ俸給生活者としては生活難を告げるわけだ、民政内閣で減俸はされる、更に次の政友内閣で物價は[illegible]

獻金

十七日臺北市内[illegible]町二丁目一番地山崎セン（[illegible]）さんは五十四、市内[illegible]町四丁目二十一番地花田[illegible]光君は一圓二十錢を北警に持參し兵器獻金の手續方を依頼した
◇
[illegible]地方[illegible]にては兵器獻納資金として金三千圓を獻金することに決し勝孔協會長は十七日臺北憲兵隊を訪ね獻金手續をした
◇
臺北市役所取次ぎの兵器獻納金はその後も臺北市協議會員高橋猪之助氏の二千圓を始め臺灣電氣株式會社員組合臺北支部延從外十三名の百五十圓、臺北信用組合代表者井川正直氏の百圓等[illegible]臺北市役所に持參し取次ぎ方を依頼してゐるが十七日までに市役所で取扱つた兵器獻納金は總額一萬四千八百七十四圓四十六錢に上つたが臺灣電力會社其他から申出の分も未着であるからこれらを加へると優に二萬圓を突破するものと觀られてゐる

一、十八日午後六時半　新竹市公會堂
上海滿洲事件映畫公開
　臺北市建國祭
上海事件　一卷　二卷
上海を中心とする南支風景　一卷
滿洲事件　四卷（陸軍省借受フヰルム）
主催　臺灣日日新報社
　　　新竹市役所
後援　新竹州同光會

艋舺信用組合の
紛擾問題
州市とも調停を拒絕

艋舺信用組合の一月總會の席上について黃[illegible]氏は公衆の面前でこんな[illegible]、[illegible]なしたことは[illegible]において理事吳木盛氏が昭和四年二月同組合長及び[illegible]理事を背任で訴へたが不起訴となつたことにつき[illegible]に食ひ出し遂に吳木盛氏を代理とする不都合であるとカンカンになり、十七日午後弊方が[illegible]事件を極め[illegible]の關係は何[illegible]の經緯に監督官廳の調停を乞ふことに決し組合長黃金生、理事[illegible]北州に小濱[illegible]主事を訪問し調停を依頼した、小濱主事は[illegible]にも非組に關係するところあつたが監督官廳たる州としては調停に立つことは出來ぬから寧ろ市役所に依頼してはどうかと勸め一同三時半から市役所を訪問し、市[illegible]長と約三十分間に亙り紛擾の經緯を報告したが、結局市側は今は其の時期に非ずとして調停に乘出すことを拒絕した、斯くて調停不調に終り結局[illegible]引揚げた、尚有力者たる[illegible]氏は何しろ問題が複雜してゐるので解決は容易なことではあるまいと思ひます、ソレで結局現在の理事[illegible]を總辭職して根本的に立直すか、或は現組合員贊成派と反對派と分離して新たに二つの組合を作るより外に方法はあるまいと思ひます
と語る

戰亂の上海から
大谷光瑞氏歸る
慰問品募集の爲に

【長崎十七日發電通】大谷光瑞師は十六日午後滬蘇輪で米著、隨從の從者と紅卍字に一泊今朝來著の松岡洋右氏と會談、午後二時發急行で東上したが師は語る
何しろ支那の大軍に對する何分の一の寡兵、而も陸戰隊の中にて苦戰の程見るも氣の毒であつた、然し兎く陸兵の到著まで支へて呉れた、便衣隊の危險は去つたが昨今では所謂は砲彈が落下するので危險でたまらぬ、本願寺にも落ちたが自分は死なぬと言ふ[illegible]の下に居たからびくともしない、上京の用件は主として在留邦人の慰問品募集にある、陸海軍や外務當局にも會つて意見を述べ（報告もしやう）、外交の事は興味はない自分には判らぬ

眞崎參謀次長
十七日參内
御下問に奉答

【東京十七日發電通】眞崎參謀次長は十七日午後一時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ上海方面に對する植田〇團以下の出動任務、今後の企圖等委曲上奏、御下問に奉答し二時半退下した

アイヌ酋長夫妻の
講演と舞踊の夕
臺日グラフ部の主催で
十八日夜本社三階で開催

北海道アイヌ酋長門別光蔵君は夫人と子供一人を伴ひ來臺中であるが本社の臺日グラフ部主催で十八日夜同酋長夫妻に乞ひ次のプログラムにて「アイヌ酋長の講演と舞踊の夕べ」を催す、會員券金十錢右は同酋長夫妻に贈る書（寫眞は門別酋長夫妻）
一、十八日午後七時より
一、本社講堂にて
一、會員券金十錢

プログラム
一、アイヌを語る（アイヌの現狀と希望について）
一、アイヌの舞踊（酋長の盛裝にて歌踊り及夫婦出演）
一、アイヌ民謠數種と古代歌
一、アイヌ美術工藝品の陳列

特別廣告
內科花柳病
本町[illegible]
山本醫院

漢文 臺灣日日新報

對日本起草通牒文 委員會內容一斑

十六日寿府電。對日軍事行動中止要望通牒文起草委員會。十六日午後三時半開會。至午後九時。費時五時半。其內容如左。理事會議長。于一月二十九日。行調不用武力而協調。乃國際和平維持之道。日國係。若照此機約。則應阻礙。貽害于全世界。故除兩國以外十二理事國。十六日作聯盟一員。及常任理事國。有對于花紛事。制裁努力之責任。極東最近數月間狀態。雖爲中國調查委員研究目的。然委員會成立後。上海新事態發生。惹起世界論議。多數存留外國人。發生命財產危險。爲軍縮會議對際時。日本不判斷爲平和的解決可能。不勝遺憾。希日本想起巴里條約現在關向。及受諸聯盟平和的解決諸規議。聯盟諸國領土保全。及妨害政治的獨立保障結果。日本有示公正隱斑態度之重大責任。日本關于九百二十二年主權北仙之尊重。署名于九國條約。故望其盡署名與兵尚。認識日本特殊地位之責任。及各國民信賴也。

聯盟十二國會議 對日軍事中止要望

十六日寿府電。聯盟十二國會議。決定對日軍事行動中止要望通牒文。推送于日本。右乃比從來更強硬者。先喚起日本之聯盟規約第十條義務之注意。聯盟雖言中國狀態。不得爲正當事由。日本爲世界最大國之一。不可不應世界要求。又與國抗議。並者以強力行爲所得之領土。不得持續。對日通牒。十七日發表也。

昨夜至今曉 閘北一帶砲聲殷々

十七日上海電。閘北戰線。自昨夜至今朝。野砲戰。迫擊砲戰。機關銃交戰。砲銃聲殷々。午前一時至三時。砲擊北停車場。三時至四時。砲擊豐路方面。我砲兵與之應戰猛擊之。砲聲至曉乃止。目下稍康狀態云。（午前七時半）

我軍交代 敵又砲擊 我軍反擊之

十六日上海電。陸軍交代之間。敵乘機于午後九時五分。從柳營路。青雲路方面。開始砲擊。石渡大尉所指揮野砲隊。怒髮衝天。猛烈反擊之。午後十一時四十分。遂使其沈默。

十七日朝 敵之砲擊 最爲猛烈

十七日上海電。陸戰隊本部發表。敵自十七日午前三時半。從商務印書館附近及柳營路陣地。以迫擊砲々擊。最近敵似携稍大野砲。迫擊砲來。陸戰隊以山砲迫擊砲應戰一時間餘。使其沈默。今回敵之砲擊。乃未曾有猛烈。威力亦強。敵提出十五珊砲云。

入港廣東丸 嚴重檢疫

基隆港務部水上署。爲豫防天然痘。對去十八日入港廣東丸船客。嚴重檢疫。使乘客全部。在檢疫所入浴。及消毒旅具云。

汕頭平穩 福州報紙 盛載虛報

十七日馬公特電。馬公要港部發表對岸情報如左。△汕頭 當地對日感情。日漸惡化。原堪憂慮狀況。然中國官憲嚴重取締。昨今表面復平靜狀態。其他厦門。亦無異狀。而各地警備。亦依然緊張。各艦船部隊。努力警備中。△福州 當地中國報紙。連日載中國大勝。擊沈日本軍艦種種虛報。煽動民衆排日。對我僑民。肆行惡罵。或投以小石等。省政府惶形勢惡化。嚴重警戒中。在留日僑。自水戶事件以來。每夜受其軍裝衞。現與上海事件情況如何。或各歸自宅云。

對華最後通牒 十七日中面交 不應則自由行動

十七日東京電。植田○團長。野村第○艦隊司令長官村井上海總領事合議結果。對中國軍。中國軍須由上海租界境界線。于一定時間。撤退于一定距離外。不然則日本軍有自由行動。此最後通牒。交于第十九路軍長蔡廷楷上海市長吳鐵城。十六日夜向外務省請訓。芳澤外相。即與陸海軍兩當局協議。決定承諾。十七日朝發訓電。右通牒于十七日中。將提出中國。提出同時。通牒全文。將由外務省發表也。

臺銀配當尚未確定 應由大株主會定之 三月一日開總會

臺銀通常株主總會。經定三月一日。開于東京支店。而對各株主。于十三日發送總會通知書。第此總會通知書。係本島刻下問題之同行本期配當。尚爲未定問題。即附議事項中第二項「昭和六年下半期利益金處分件」。爲漠然之通知。可斷定未定。就此配當問題。于總會召集通知發送前。未決爲不妨。唯至總會當日決之。此問題銀當局。對大藏省當局。種々折衝後。于本月二十日前後。召集大株主會。而爲最後之決定。至此大株主會。尚有四五日間。其間大藏當局與臺銀當局。大體折衝。于株主總會通知發送前後。得大藏省諒解。內定其配當與否。而依大藏省意見。臺銀當局即以此臨大株主會。以得諒解。然于十五日。臺銀發送株主通知書。關配當問題漠然。各未見決定。目下臺銀當局。關配當問題。正爲種々努力云。

本社公開映畫 呈大盛況

本社映寫上海事件滿蒙事變影片。去十六日下午六時。公開于新公園。同八時在大稻埕媽祖宮廟前。刻前即觀衆擁到。呈大盛況。前者至七時餘。後者同十時頃。各告完畢。

拐帶千餘圓 鴻飛冥々

新竹驛前國際通運株式會社新竹出張所店員陳某。年二十五。去十二日。由市內米穀商。依託運送之撥出米。并二百餘袋。密賣於他米穀商。將代金千餘圓拐帶。晦其蹤跡。目下新竹警察署嚴探中。

豐原米商被人截劫 犯人三名即時逃脫

豐原街社皮人陳宗義。年四十八。在豐原營米商。去十四日。夜分九時頃。由豐原欲歸已宅。行至豐原郡役所西側。約十町之縱貫道路橫斷暗溪之處。突出路旁。躍出惡漢三名將陳按倒。一掩其目。一扼其喉。使不得發聲。一則搜換其衣袋。將其票包一個。內藏現款十餘圓。及印鑑一個等。全部奪去而陳因孬不敢聲。故不敢發張。事後見犯人已不見。乃急赴警察課覆報其情。郡警察直非常召集。張非常網。搜捕犯人。現尚未就縛。聞記陳被劫之時。喉腔有指爪傷痕一處。及後頭部受一打撲傷。案情如何。容後續報。

情婦巨款 被偸去百十圓

北港郡元長庄山子內五四鄭黃氏螺。年五十四。自去一月三十一日午後七時頃至二月五日之間。有現款百四十圓。藏在同人臥房寢臺棚上。其中失去百十圓。一時驚悲莫措。即具報當局。由郡愛甲及黃二刑事。到現場檢查。就被害狀況。察犯人必精通內情。其後聞同所有洪黃者。年五十五。與被害者往來。而同人直年末。還入債項不少。且在所有多金錢。川度賭客。乃著限往窓之。立召新竹郡搜索。…日午後七時頃。潛入被害者宅內。將所置現款。係去五十圓票一枚。十圓票三十枚。五圓票四枚。計金百十圓。仍放棄在被害者床上而逃。又所偸金項。於二月三日。在土庫庄中市場內。以金二十三圓。購買赤牛一頭。一部還入債項。支與土庫庄坤光等許福氣外四人。尚剩一部。爲購入家屋建築材料。及昔年末費用。犯人二月十五日。附一角文書。送交嘉義檢察局待審。

擾雞賊送院

新竹郡舊港庄大眉松柏林人曾金塗。係前犯盜一次。容疑中旬。至本月二日。潛入同郡六家庄中斗崙余阿火外三人宅內。竊取雞十四隻。售于新竹市場某雞商。去三日被竹署刑事查覺。拘至郡警察拘留後自供。九日由郡警察課。附一角文書。送交新竹支部法院究辦。

被木片擊破陰囊

嘉義郡大林庄中坑人林朝闕。年十六。去十五日午後四時半頃。在同所新高製糖會社線路上。會同社大林工場發第四號列車。赴阿園農場進行中。林躍上空車。復顛落。被木片擊中陰部。陰囊破裂。睪丸露出。生命危篤。現入嘉義病院治療中云。

近十字路驛 內地人死體

…十字路派出所員。客臘二十三日。同所驛前南方約三丁步。發見有遺留品數點。疑有人被害。由注意搜查。其後更于十四日夕刻。在派出所南方約二丁步溪谷。見一死體。皮肉俱爛。傍有紅皮鞋一双。洋服一枚。有新潟縣洋服店之記號。始知爲內地人。檢屍後。判明爲縊死者。其姓名未詳。現調查中。

礫死村翁 在磚仔窰附近

月十六日午前九時頃。有發自高雄州鳳山郡大樹庄九曲堂驛之汽動車。疾走至磚仔窰附近。礫死一五十左右。住所氏名不詳之村夫一名。全身粉碎。鳳山郡警察課聞報。森警部。並王巡查。急赴現場檢證。

自動車落墜溪底 運手乘客均傷

嘉義市西門町嘉義自動車會社第五〇三號貸切自動車。運轉手嘉義郡小梅庄人張石獅。年二十二。去十四日午後九時頃。自鬪子腳。載客欲歸。比入隧道因出口時。川過迷力。至誤落溪三丈溪底。運轉手及乘客三名。聞各重傷且車體破壞。遂卽解體。以貨物自動車運歸嘉義云

臺車落溪 乘客一脫臼 一負打撲傷

同十日午後零時五十分頃。新竹州大溪郡大溪街田子李吉外一名臺車人夫。押臺車一乘。新竹市北門町記商行主翁心濤氏。年四十五。及同市南門町岡野春子。年六十。自角坂山向大溪。八結橋上顛覆。乘客翁心濤氏。墜落溪中。左手脫臼。岡野春子。由車上摔下。右胸負打撲傷。

總督似已諒解 秦拓相談

十七日東京至急報。秦拓相。與大田總督會見後語左。今日會見。不言及總督辭職問題。總督以總務長官及警務局長。不與總督商量而休職。引咎不顧。然勅任以上之進退。法規上政府得以決定。唯慣例上與總督商量而已。然無時間。希其諒之。連政府意向。總督似諒解也。

神社祈年祭

臺灣神社。去十七日上午八時。舉祈年祭。平塚總務長官爲幣帛供進使。川村祕書官。玉手事務官。以隨員。阿部軍司令官。暗田內副官。參王市尹。外…總長。其他重要官民多數參拜。

中壢青團 自轉車遠乘會 與竹青團交歡

中壢郡中壢青年團員之自轉車遠乘會。一行三十七名。由團長吳鴻森氏引率。於十四日施行。當日有制戶山郡守。馮場庶務課長。朱街長。黃助役。本社鍾通信員等參加。午前五時半發中壢街役場。肥後指導員先二行經龍潭。銅鑼圈。西。九時二十分到新埔。受青年團歡迎。由石毛驛出縱貫道路。過頭前溪橋。十一時抵新竹高等女學校前。受村木州視學。坂本市視學。二神社會係及新竹青年團員。多數迎接。參拜新竹神社後。一同紀念撮影。次則有新竹青年團樂隊前導。巡遊市中。至青年團事務所。在此處。爲新竹中壢兩青年團之交歡。先由郭竹青團長。述歡迎辭。一同合唱國歌。共食時間。團員奏樂。兩團俱發表感想。次由團長謝詞。終由新竹團員前導。參詣革會社。午後二時三十分。辭新竹歸途。因逆風難行。延至午後六時三十分。全線六十八哩之長行程。無一落伍。無事歸中壢云。

時評

○滿蒙方謀建國。有唱以孔教爲國教者。其說行。則獷悍如馬賊。兇狡如兵匪。自有以化之。

○全島現在華丁。約五萬人。當一時局更變。不無進退取也。

○雜谷之巫手。警務局。爲張警察網於海內外。求加豫算十萬圓。實非得已。凡我島民。力能國家多事。一時從權。

○社會事業其他大會。近且開於高雄。年々因循行事。先於防貧救貧。苟不根本力行。恐多反響。有可想見者。

○木多博士。發明防彈方法。其物名仙臺綱。國家用兵之際。出征兵得此。實爲護符矣。

詩壇

旅邸林庄過樹梅溪雪口占 蔡…

坪林莊仄此崎嶇。樹梅溪上雪花粗。腰掛一瓢桑落酒。東西何處辨歸途。

寒夜 廖子…

寒夜孤燈誰作伴。窓前梅月白相親。無端卻憶山中友。清瘦風裁只爲詩。

臺日案內

醫院 月桂齒科醫院 林氏招

旅館 復日旅館

臺南館

洋服 服地と裏地 逢坂商店

雜件 壯丁團服地と麻布類